MultiWriter 5600C

カラーページプリンタ

活用マニュアル

ME5378J1-3
第3版

目次

はじめに

このたびは MultiWriter 5600C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。

MultiWriter 5600C の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。

本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

また、画面例は 2011 年 4 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

[お願い] ☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

MultiWriter 5600C 活用マニュアルヘルプ

日本電気株式会社

2012 年 2 月 第 3 版

管理番号：ME5378J1-3

商標および免責事項

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Apple、Bonjour、ColorSync、Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。

DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の商標です。

MULTIWRITER、Ethernet（イーサネット）、CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。

必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

ご注意：

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら当社までご連絡ください。
4. 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。

   万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
5. 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
   また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
6. 本書の逆コンパイルは禁止いたします。

本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

マニュアル体系

安全にお使いいただくために	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
設置手順書	本機の設置手順を説明しています。
活用マニュアル（HTML ファイル） （本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのランプ、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、プリンターソフトウエア CD-ROM 内に収録されています。
かんたんインストールナビ（ビデオ）	本機の設置手順をビデオで説明しています。このマニュアルは、プリンターソフトウエア CD-ROM 内に収録されています。

本書の使い方

ここには下記の項目を記載します：

- 「本書の構成」（9 ページ）
- 「本書の表記」（10 ページ）

■本書の構成

本書は、次のような章で構成されています。各章の概要を説明します。

1 仕様	プリンターの仕様について説明しています。
2 プリンターの基本操作	プリンター各部、節電モード、プリンターの起動方法について説明しています。
3 プリンター管理ソフトウエア	プリンターで利用可能なソフトウエアについて説明しています。
4 プリンタードライバーをインストールする	コンピューターへの基本的な接続方法、プリンタードライバーのインストール方法について説明しています。
5 印刷の基本操作	使用できる用紙や用紙のセット方法、各種印刷機能を用いた印刷方法について説明しています。
6 操作パネルの使い方	操作パネルのランプについて説明しています。
7 困ったときには	紙づまりなどのトラブルへの対処方法について説明しています。
8 日常管理	プリンターの清掃方法、トナーカートリッジの交換方法、プリンター状態の確認方法について説明しています。
9 弊社へのお問い合わせ	保証や、消耗品の寿命、サポート情報について説明しています。

■本書の表記

1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

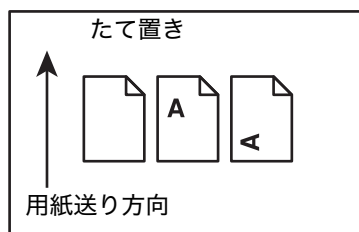
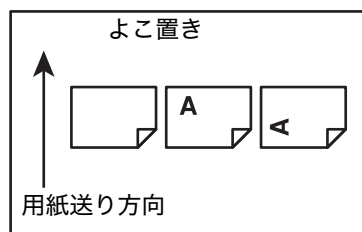
- 補足事項を記述しています。

参照：

- 本書内の参照先です。

3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にご利用いただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される場所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

警告：

- **新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、お買い求めの販売店またはサービス窓口へお問い合わせください。**

各警告図記号は以下のような意味を表しています

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意　注意　発火注意　破裂注意　感電注意　高温注意　回転物注意　指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁止　火気禁止　接触禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指示　電源プラグを抜け　アース線を接続せよ

安全にお使いいただくために

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

■電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

電源コードのアース線を取り付ける

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

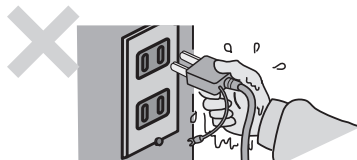
- 電源コンセントのアース線
- 銅片などを 850mm 以上の地中に埋めたもの
- 接地工事（D 種）を行っている接地端子

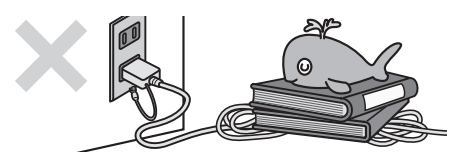
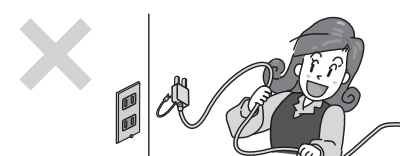
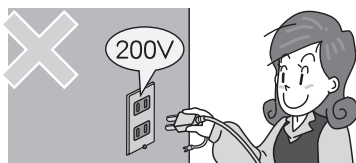
アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、設置接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアース線をご確認ください。アースが取れない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発のおそれがあります）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電するおそれがあります。

100V 以外のコンセントを差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

プリンターの定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。プリンターの定格電圧値および定格電流値は、プリンター背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

⚠ 注意

専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）お買い求めの販売店またはサービス窓口に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

延長コードを使わない

添付のコードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

清掃を行う場合は電源プラグを抜く

プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンターの清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

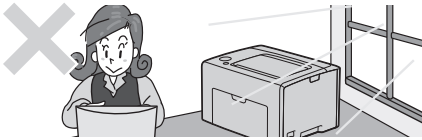
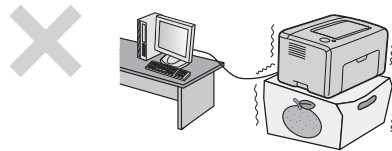
電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

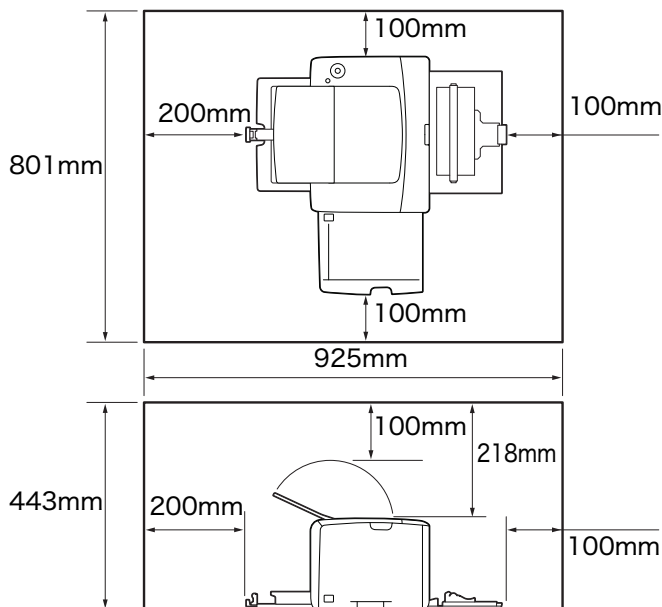
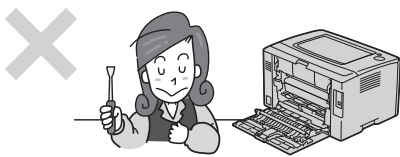
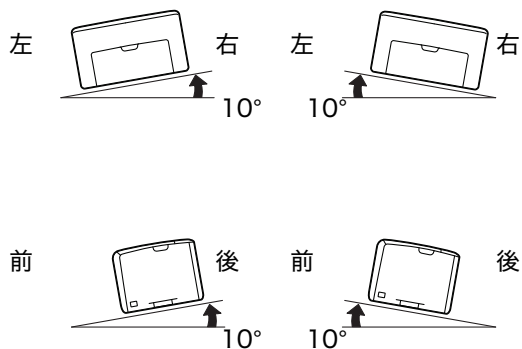
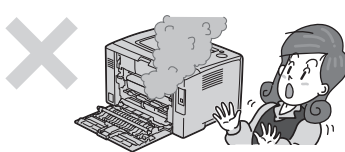
■設置時の注意

⚠ 警告

電源コードを踏まない場所に設置する	発熱器具に近い場所には設置しない
プリンターは、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。	以下のような場所にはプリンターを設置しないでください。 • 発熱器具に近い場所 • 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く • 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所 • 調理台や加湿器のそばなど

⚠ 注意

直射日光が当たるところには置かない	不安定な場所に置かない
プリンターを窓ぎわなどの直射日光があたる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。	プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

設置時は周囲のスペースを確保し通気口はふさがない

プリンターには通気口があります。プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

プリンターを安全に正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、プリンターの異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

プリンターを傾けない

プリンターを 10 度以上に傾けないでください。
転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

■機械使用上の注意

⚠ 警告

分解・修理・改造しない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンターの隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、プリンターの上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むとプリンター内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源 OFF

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- プリンターから発煙したり、プリンターの外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- プリンターの内部に水が入ったとき
- プリンターが水をかぶったとき
- プリンターの部品に損傷があったとき

電気を通しやすい紙は使用しない

電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

スプレータイプのクリーナーは使用しない

プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

CD-ROM 対応プレイヤー以外では使用しない

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

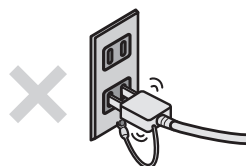
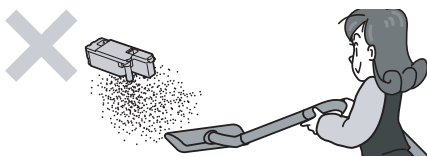
雷が鳴り出したらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

⚠ 注意

<table>
<tr><td> 換気や通風を十分行う</td><td> 破損した電源コードは使わない</td></tr>
<tr><td>
換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。</td><td>
電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td> インターロックスイッチを無効にしない</td><td> プリンター内部の詰まった用紙は無理に取り除かない</td></tr>
<tr><td>プリンターのインターロックスイッチを無効にしないでください。プリンターのインターロックスイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。プリンターが作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。</td><td>プリンター内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。

特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td> 高温注意</td><td> 巻き込み注意</td></tr>
<tr><td>
プリンターのカバーを空けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷するおそれがあります。</td><td>
プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。</td></tr>
</table>

■消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告

消耗品は正しく保管する

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

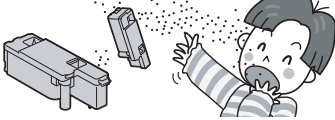
掃除機でトナーを吸い取らない

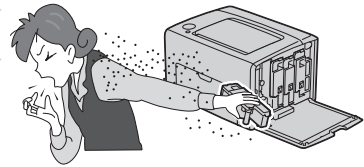
床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。

トナーカートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠ 注意

トナーカートリッジは、幼児の手が届かない場所に保管する

トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

トナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

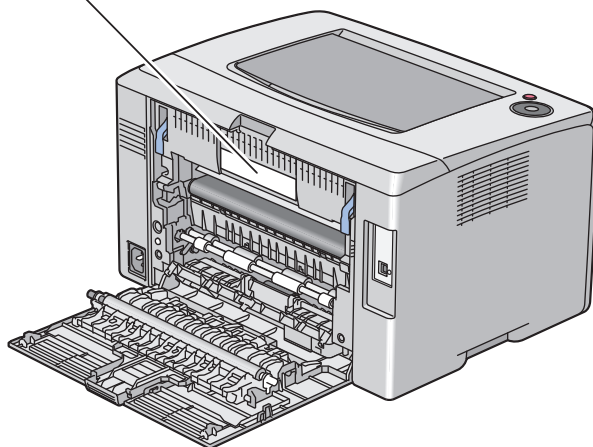
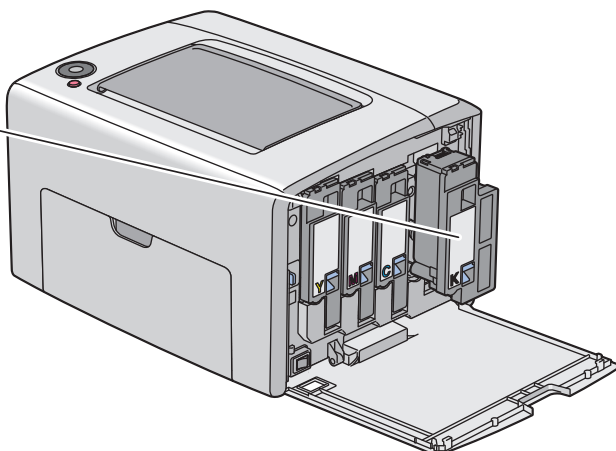
トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

- サポートについて

  弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

- 環境について

  粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております MultiWriter 5600C トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

■電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。

電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

■高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値) に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - 紙幣（外国紙幣を含む)、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
     これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   - 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。
2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   - 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   - 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   - 役所または公務員の印影、署名、記名。
   - 私人の印影または署名。
3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

   a 複製

   紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   b 改変

   紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

   c 送信

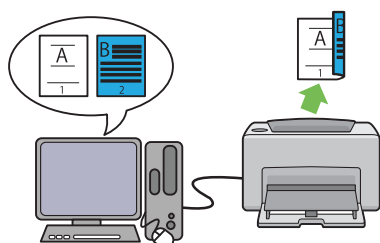
   電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

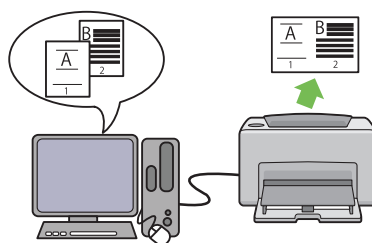
   - 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   - 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   - 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   - 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
     ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   - 学校教科書への掲載。
     ただし、権利者への補償金が必要です。
   - 学校その他教育機関における複製。
     ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   - 試験問題としての複製。
     ただし、権利者への補償金が必要です。

本機の主な特長

ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

両面印刷（手動）

[**両面**] 印刷は、2 ページ以上の文書を手動で用紙の両面に印刷する機能です。使用する用紙を節約することができます。

詳細については「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（86 ページ）を参照してください。

まとめて 1 枚（N アップ）印刷

[**まとめて 1 枚**] を使用すれば、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
型番	PR-L5600C
形式	デスクトップ
プリント方式	LED ゼログラフィー **注記：** • LED ＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	25 秒未満（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	A4: 普通紙を用紙トレイから給紙した場合 カラー片面 *2：10 ページ／分 モノクロ片面 *2：12 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。 *2 A4 原稿連続プリント時
ファースト・プリント	カラー 17.3 秒（A4／用紙トレイから給紙した場合） モノクロ 15.0 秒（A4／用紙トレイから給紙した場合） **注記：** • プリンターが動作し始めてから 1 枚目の用紙が完全に排出されるまでの時間。（プリンターコントローラーがデータ受信・処理を行なう時間を含みません。）
解像度	1200 × 2400dpi
階調／表現色	256 階調（1,670 万色）

項目	内容
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5、レター (8.5 × 11")、Legal (8.5 × 14")、Legal13 (8.5 × 13")、Executive (7.25 × 10.5")、封筒 C5、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋]、封筒長形 3 号、はがき、往復はがき、ユーザー定義 （幅：76.2 ～ 215.9mm、長さ：127 ～ 355.6mm） 像欠け幅：先端／後端／両端 4.1mm
用紙種類	普通紙（60 ～ 90g/m^2）、上質紙（81 ～ 105g/m^2）、厚紙（106 ～ 163g/m^2）、コート紙 1（95 ～ 105g/m^2）、コート紙 2（106 ～ 163g/m^2）、ラベル紙、封筒、再生紙（60 ～ 105g/m^2）、はがき（日本郵便製） **注記：** • P 紙（64g/m^2） • 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。 • 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 使用済みの用紙のうら面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 • 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。
給紙容量	標準： 用紙トレイ：150 枚 **注記：** • P 紙（64g/m^2）
出力トレイ容量	標準：約 100 枚（フェイスダウン） **注記：** • P 紙（64g/m^2）
両面機能	—（手動）
CPU	ARM9/192MHz
メモリー容量	標準：64MB（オンボード） オプション：— **注記：** • 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
ハードディスク	—
ページ記述言語	ホストベース

項目	内容
対応 OS*1	Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 x64 Edition、Windows Server® 2008 R2 x64 Edition、Windows® 7、Windows® 7 x64 Edition、Mac OS®*2 **注記：** *1　最新対応 OS については、お買い求めの販売店またはサービス窓口までお問い合わせください。 *2　Mac OS® X 10.3.9 ～ 10.6 に対応
インターフェイス	標準：USB 1.1/2.0 (Hi-Speed)
電源	100V±10%、8.2A、50/60Hz 共用 **注記：** • 推奨コンセント容量機械側最大電流：8.2A
動作音 (本体のみ)	稼働時： カラー：6.26 B、46 dB (A) モノクロ：6.26B、47 dB (A) 待機時：4.3 B、20 dB (A) **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd) 単位 dB (A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：790W、節電モードのモード 2 時：4W 以下 平均： 待機時：63W、 連続プリント時：265W **注記：** • 節電モードのモード 1 時：平均 8W （本機は、電源コードがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。）
大きさ	幅 394× 奥行 304*1× 高さ 234mm **注記：** *1　フロントカバーは閉じた状態
質量	本体：10.6kg（消耗品含む）
使用環境	使用時：温度：10 ～ 32°C、湿度：15 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-10 ～ 40°C、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

2

プリンターの基本操作

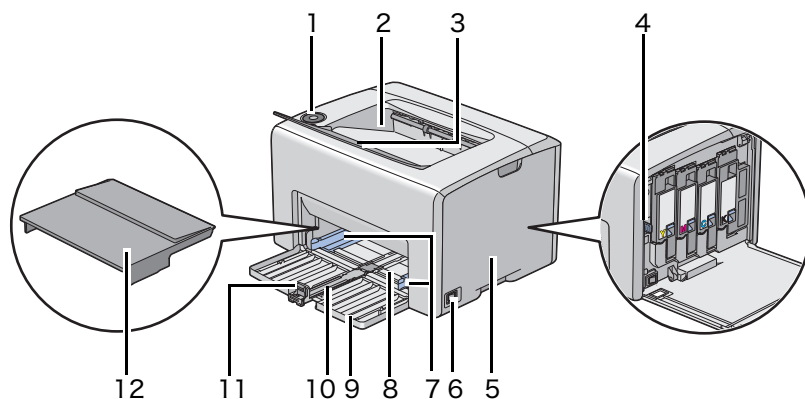
本章には下記の項目を記載します：

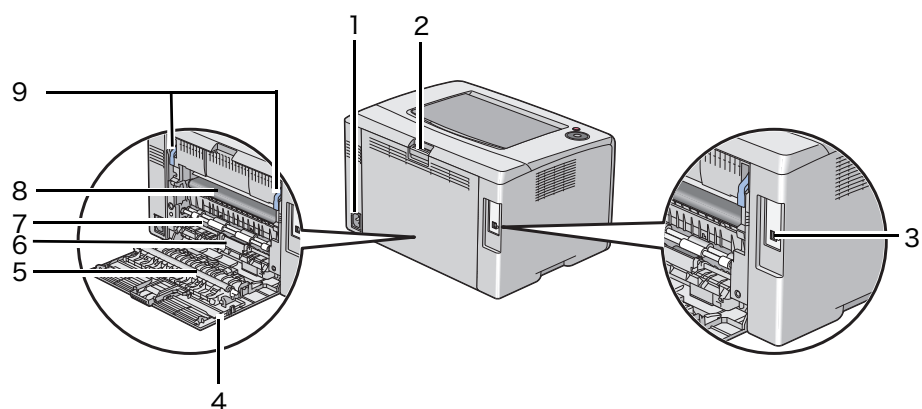
各部の名称

ここでは、MultiWriter 5600C の概要を示します。

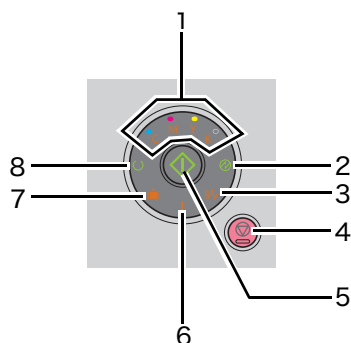
ここには次の項目を記載します：

- 「前面」（35 ページ）
- 「背面」（36 ページ）
- 「操作パネル」（37 ページ）

■前面

1	操作パネル	2	排出トレイ
3	排出延長トレイ	4	清掃棒
5	サイドカバー	6	電源スイッチ
7	用紙ガイド	8	用紙トレイ
9	フロントカバー	10	用紙セットバー
11	用紙ガイド	12	用紙カバー

■背面

1	電源コネクター	2	背面カバーのハンドル
3	USB コネクター	4	背面カバー
5	転写ロール	6	用紙送りガイド
7	用紙送りローラー	8	転写ドラム
9	レバー		

■操作パネル

操作パネルには 2 つのボタンと、プリンターの状態を示す複数のランプがあります。

1 トナーランプ

- トナー残量が少ない、または空になっていること、あるいはトナーのエラーが発生していることを示します。

2 (**節電**) ランプ

- プリンターが節電モードであることを示します。

3 (**紙づまり**) ランプ

- 紙づまりが発生していることを示します。

4 (**プリント中止**) ボタン

- ジョブの中止またはエラーのクリアを行うには、このボタンを押します。

5 (**スタート**) ボタン／ランプ

- 両面印刷を行うには、用紙をセットしてからこのボタンを押します。
- レポートページを印刷する際は、このボタンを長押しします。

6 (**エラー**) ランプ

- エラーが発生していることを示します。

7 (**用紙補給**) ランプ

- 用紙がセットされていない、または不正なサイズの用紙がセットされていることを示します。

8 (**プリント可**) ランプ

- データの受信中や印刷中など、プリンターの状態を示します。

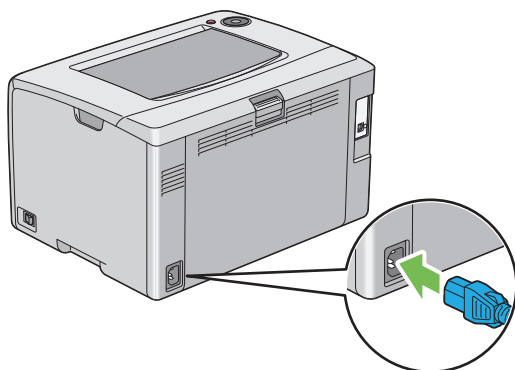
これらのランプはプリンターの状態を示し、エラーを特定するのに役立ちます。

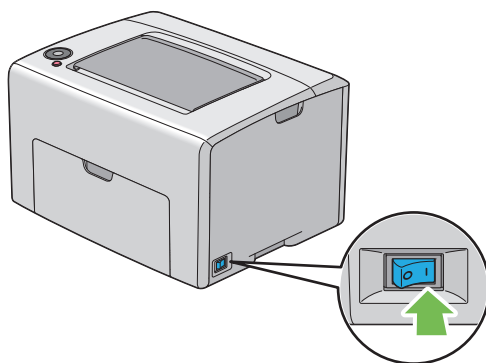
ランプ	状態	状態
トナー	オレンジ点灯	純正トナーカートリッジが使用されており、点灯している色のトナーの残量が少ない、または空になっています。（[**カスタムトナー**］は設定管理ツールでオフになっています。） プリンターがカスタムトナーモードになっているとすべてのトナーランプが点灯します。（[**カスタムトナー**］は設定管理ツールで［**オン**］になっています。）
	オレンジ点滅	純正トナーカートリッジが使用されており、点滅している色のトナーカートリッジが空、または無効になっています。（[**カスタムトナー**］は設定管理ツールでオフになっています。）
節電	グリーン点灯	プリンターが節電モードになっています。
	グリーン点滅	プリントを中止しています。
紙づまり	オレンジ点滅	紙づまりが発生しています。
スタート	グリーン点滅	プリントを続行する場合は、(**スタート**) ボタンを押してください。
エラー	オレンジ点灯	エラーが発生しています。あるいは、耐用枚数に達している場合があります。
	オレンジ点滅	重大なエラーが発生しています。あるいは、耐用枚数を大きく超えたため停止した場合があります。
用紙補給	オレンジ点滅	用紙がセットされていない、または不正なサイズの用紙がセットされています。
プリント可	グリーン点灯	プリントが可能です。
	グリーン点滅	データの処理中、プリント中、またはプリントを中止しています。

電源を入れる

注記：

- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置 (UPS) システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。（「背面」（36 ページ）を参照してください。）

2 コードを電源に接続します。

3 プリンターの電源を入れます。

パネル設定リストページを印刷する

パネル設定リストページには、現在のシステムおよびメンテナンスの設定が表示されます。

■ 操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 （**プリント可**）ランプが点灯した状態で、（**スタート**）ボタンを、（**プリント可**）ランプが点滅するまで長押ししてください。

   パネル設定リストページ、プリンター設定リストページ、エラー履歴レポートが印刷されます。

■設定管理ツール

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**NEC MultiWriter 5600C**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**パネル設定**］ボタンをクリックします。

   パネル設定リストページが印刷されます。

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、モード 1 とモード 2 の 2 種類があります。モード 2 でのプリンターの消費電力はモード 1 よりも少なくなります。工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 5 分後にモード 1 に移行し、さらに本機を使用しない状態が、6 分経過すると、モード 2 に移行する設定になっています。プリンターがモード 1 のときは、(**節電**) ランプと問題発生を示すランプ以外の操作パネル上のランプはすべて消灯します。モード 2 では、(**節電**) ランプを除く操作パネルのランプはすべて消灯します。

工場出荷時の設定の 5 分 (モード 1)、6 分 (モード 2) は、5 ～ 30 分 (モード 1)、1 ～ 6 分 (モード 2) の範囲で変更可能です。プリンターは再起動後 25 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

■節電モードへの移行時間を設定する

節電モードへの移行時間を指定することができます。本機は指定した時間の経過後に節電モードに切り替わります。

ここでは、Microsoft Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**NEC MultiWriter 5600C**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**システム設定**］を選択します。

［**システム設定**］ページが表示されます。

4 ［**節電移行時間**］の［**節電移行時間 1**］および［**節電移行時間 2**］の移行時間を指定します。

5 ［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックして設定を有効にします。

■節電状態を解除する

節電モードは、コンピューターからジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電状態を解除する場合は、操作パネルでボタンを押してください。

補足：

- 背面カバーを開閉すると、モード 1 は解除されます。

3

プリンター管理ソフトウエア

プリンターに付属のプリンターソフトウエア CD-ROM を使用して、ご使用の OS に対応したソフトウエアをインストールしてください。

本章には下記の項目を記載します：

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、プリンターソフトウエア CD-ROM からプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows）」（58 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）」（61 ページ）

設定管理ツール（Windows のみ）

設定管理ツールでは、システム設定の閲覧、指定ができます。設定管理ツールを使用してシステム設定の診断を行うこともできます。

設定管理ツールは、［**プリンター設定一覧**］、［**メンテナンス**］、［**ダイアグレポート**］の各タブで構成されています。

設定管理ツールはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

SimpleMonitor（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンター状態が表示されます。［**状態**］欄をクリックすると、プリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ダイアログボックスを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**ステータスモニター**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、印刷が開始されると自動的に［**ステータスモニター**］ウィンドウが立ち上がります。［**ステータスモニター**］ウィンドウの起動条件は［**自動起動の設定**］で指定できます。

［**ステータスモニター**］ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**SimpleMonitor**］→［**SimpleMonitor の起動**］をクリックします。

   ［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。

2. ［**ステータス設定**］をクリックします。

   ［**ステータス設定**］ダイアログボックスが表示されます。

3. ［**ポップアップ設定**］タブを選択し、［**自動起動の設定**］からポップアップの起動条件を選択します。

［**ステータスモニター**］ウィンドウではプリンターのトナー残量とジョブ情報を確認することもできます。

SimpleMonitor はプリンタードライバーと同時にインストールされます。

ランチャー（Windows のみ）

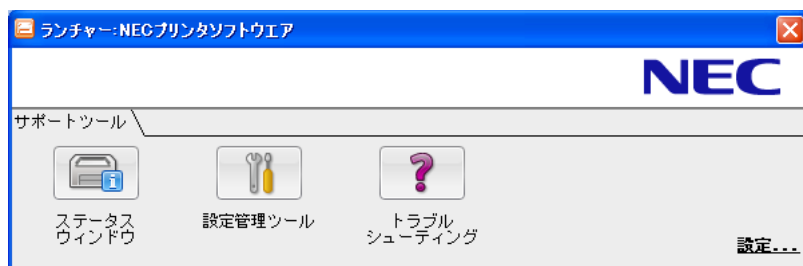
［**ランチャー**］ウィンドウから、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］、［**トラブルシューティング**］を開くことができます。

ランチャーはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

［**ランチャー**］ウィンドウを開くには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**NEC プリンタソフトウエア**］→［**ランチャー**］をクリックします。

［**ランチャー**］ウィンドウが表示されます。

2 ［**ランチャー**］ウィンドウには、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］、［**トラブルシューティング**］の 3 つのボタンがあります。

終了する際はウィンドウ右上の **X** をクリックしてください。

詳細については、各アプリケーションの［**ヘルプ**］ボタン／アイコンをクリックしてください。

ステータスウィンドウ	［**ステータスモニター**］ウィンドウが開きます。 **参照：** • 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（50 ページ）
設定管理ツール	設定管理ツールが起動します。 **参照：** • 「設定管理ツール（Windows のみ）」（49 ページ）
トラブルシューティング	トラブルシューティングガイドが開きます。問題を解決するのに役立ちます。

ドライバーセットアップディスク作成ツール (Windows のみ)

プリンターソフトウエア CD-ROM の **Utilities** フォルダー内の **MakeDisk** フォルダーにあるドライバーセットアップディスク作成ツールプログラムおよびプリンターソフトウエア CD-ROM に収録されているプリンタードライバーを使用して、カスタムドライバー設定のドライバーインストールパッケージを作成します。ドライバーインストールパッケージには、保存されたプリンタードライバー設定および次のようなデータを含めることができます。

- 印刷方向とまとめて 1 枚 (N アップ) 印刷（保存文書設定）
- スタンプ

同じ OS を搭載した複数のコンピューターに同じ設定でプリンタードライバーをインストールする場合は、フロッピーディスクまたはネットワーク上のサーバーにセットアップディスクを作成します。作成したセットアップディスクを使用すれば、プリンタードライバーインストールに必要な作業が軽減されます。

- セットアップディスクを作成するコンピューターにMultiWriter 5600Cプリンタードライバーをインストールします。
- セットアップディスクは､ディスクを作成したコンピューターと同じ OS を搭載したコンピューターでのみ使用できます。OS ごとにセットアップディスクを作成してください。

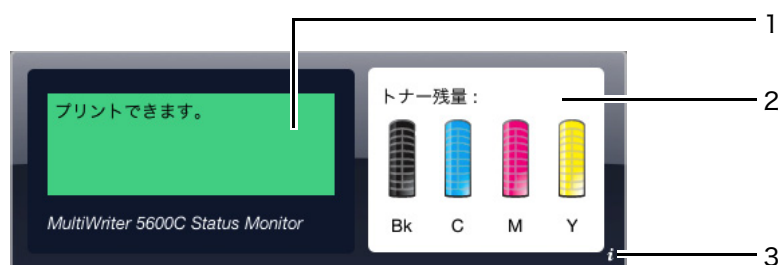
ステータスモニターウィジェット（Mac OS X のみ）

ステータスモニターウィジェットは、Mac OS® X とプリンターの通信によってプリンターの効率的な使用を促進するプリンターユーティリティです。

ステータスモニターウィジェットはプリンターソフトウエア CD-ROM からインストールできます。インストールの詳細については「ソフトウエアをインストールする」（63 ページ）を参照してください。

ステータスモニターウィジェットを開くには：

ドックの［**Dashboard**］アイコンをクリックして、Dashboard を起動します。

［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

1 プリンター状態メッセージエリア

現在のプリンターの状態についてのメッセージが表示されます。

補足：

- ステータスモニターウィジェットは［情報］ウィンドウで設定した更新間隔で自動的にプリンター情報を取得します。また、プリンターの状態は **Dashboard** 起動時または［情報］ウィンドウを閉じたときにも更新されます。
- プリンターから反応がない、またはプリント実行中である場合、「プリンタから情報を取得できません。」と表示されます。

2 プリンター状態イメージエリア

プリンター状態のイメージが表示されます。

- 推定トナー残量イメージ

  プリンターが正常に稼働しているときに、推定トナー残量が色別で表示されます。

29% 未満　　9% 未満　　不明

補足：

- ユーティリティにプリンターからの応答がない場合は、トナー残量不明のイメージが表示されます。

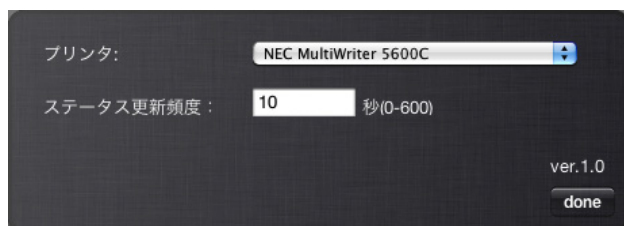
- プリンターエラーイメージ
  エラー発生を示すイメージが表示されます。

エラーが発生しています。プリンターを使用できません。

3 情報 (i) ボタン

［情報］ウィンドウを開くにはこのボタンをクリックしてください。

補足：

- 情報 (i) ボタンは、［**ステータスモニター**］ウィンドウにカーソルを合わせたときにウィンドウの左下に表示されます。

プリンタ	利用可能なプリンター名がドロップダウンリストに表示されます。一番上に表示されるプリンターが通常使用しているプリンターです。
ステータス更新頻度	プリンター状態の更新間隔を指定することができます。工場出荷時の設定では、10 秒ごとにプリンター情報が取得されます。設定範囲は 0 ～ 600 秒です。
done	このボタンをクリックすると、［**ステータスモニター**］ウィンドウに戻ります。

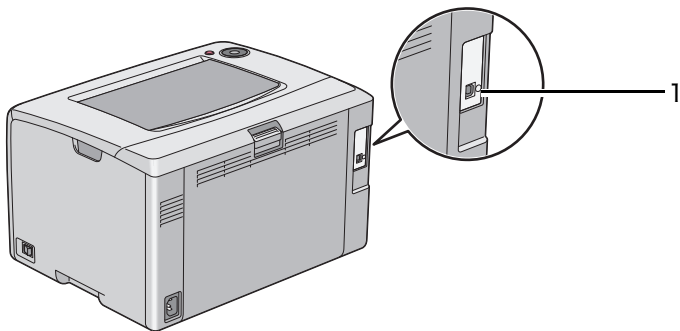
4

プリンタードライバーをインストールする

本章には下記の項目を記載します：

プリンターを接続する

同梱の USB ケーブルをご使用ください。

接続タイプ	接続仕様
USB	USB1.1/2.0 対応

1	USB コネクター	

■ プリンターをコンピューターに接続する

プリンターを USB で接続します。

利用可能な機能を次の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	コンピューターからプリントを実行できます。

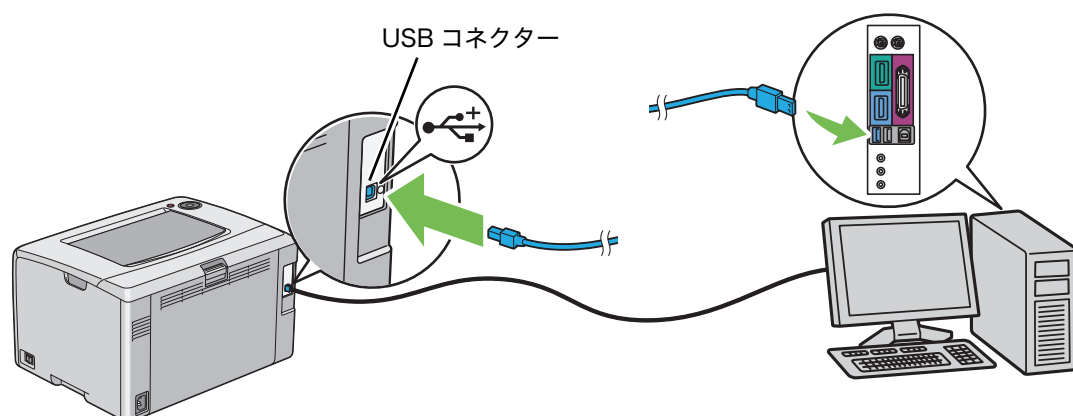
USB 接続

USB 接続に対応している OS は次のとおりです。

- Microsoft® Windows® XP
- Windows XP 64-bit Edition
- Windows Server® 2003
- Windows Server 2003 x64 Edition
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008 64-bit Edition
- Windows Server 2008 R2
- Windows Vista®
- Windows Vista 64-bit Edition
- Windows 7
- Windows 7 64-bit Edition
- Mac OS® X 10.3.9/10.4.11/10.5.8 ～ 10.6

プリンターをコンピューターに接続するには：

1 まず、プリンターの電源を切ってください。

2 USB ケーブルをプリンター背面の USB コネクターとコンピューターの USB ポートに接続します。

補足：

- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

ここには次の項目を記載します：

- 「プリンターソフトウエア CD-ROM を挿入する」（59 ページ）
- 「USB 接続セットアップ」（60 ページ）

■ プリンターソフトウエア CD-ROM を挿入する

1. プリンターソフトウエア CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入して、かんたんインストールナビ（ビデオ）を起動します。

補足：

- CD が自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「**D:\setup.exe**」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力して［**OK**］をクリックしてください。

■USB 接続セットアップ

ここでは、Windows XP を例に説明します。

●USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続している場合

1 プリンターの電源を入れます。

補足：

- ［**新しいハードウェアの検出ウィザード**］が表示された場合はここで［**キャンセル**］をクリックしてください。

2 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

3 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 画面に表示される指示に従います。

プラグアンドプレイのインストールが開始され、インストールソフトウエアが自動的に次のページを表示します。

5 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

●USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続していない場合

1 プリンターの電源を切ります。

2 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

3 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 画面に表示される指示に従って、USB ケーブルでコンピューターをプリンターに接続し、プリンターの電源を入れます。

5 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

6 プラグアンドプレイのインストールを開始します。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

ここには次の項目を記載します：

- 「ドライバーをインストールする」（62 ページ）
- 「ソフトウエアをインストールする」（63 ページ）

■ドライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

1 Mac OS X でプリンターソフトウエア CD-ROM を起動します。

2 インストールアイコンをダブルクリックします。

3 表示された画面で［**続ける**］をクリックします。

4 ［**はじめに**］画面の［**続ける**］をクリックします。

5 ［**使用許諾契約**］の表示言語を選択します。

6 ［**使用許諾契約**］を読んでから、［**続ける**］をクリックします。

7 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は、［**同意する**］をクリックしてインストールを続行します。

8 ［**インストール**］をクリックして標準インストールを実行します。

9 管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。

10 ［**閉じる**］をクリックしてインストールを完了します。

■ソフトウエアをインストールする

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

1 Mac OS X でプリンターソフトウエア CD-ROM を起動します。

2 ［**5600C Status Monitor Installer**］アイコンをダブルクリックします。

3 表示された画面で［**続ける**］をクリックします。

4 ［**はじめに**］画面の［**続ける**］をクリックします。

5 ［**使用許諾契約**］の表示言語を選択します。

6 ［**使用許諾契約**］を読んでから、［**続ける**］をクリックします。

7 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は、［**同意する**］をクリックしてインストールを続行します。

8 ［**インストール**］をクリックして標準インストールを実行します。

9 管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。

10 ［**閉じる**］をクリックしてインストールを完了します。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.5.8/10.6 以降の場合）

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。

5 USB プリンターが［**プリントとファクス**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 プラス (+) サインをクリックしてから、［**デフォルト**］をクリックします。

7 ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**場所**］、［**ドライバ**］は自動で入力されます。

8 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.4.11 の場合）

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：

- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**デフォルトブラウザ**］をクリックします。

8 ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**場所**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.3.9 の場合）

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**Printer Setup Utility**］を開始します。

補足：

- ［**Printer Setup Utility**］は［**Applications**］の［**Utilities**］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 メニューから［**USB**］を選択します。

8 ［**製品**］の一覧からプリンターを選択します。
［**プリンタの機種**］が自動的に選択されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

5

印刷の基本操作

本章には下記の項目を記載します：

用紙について

ここには下記の項目を記載します：

- 「用紙の使用ガイドライン」(67 ページ)
- 「使用できない用紙」(68 ページ)
- 「用紙の保管ガイドライン」(69 ページ)

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。

本機に適した用紙を使用してください。

推奨用紙以外の用紙を使用する場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■用紙の使用ガイドライン

プリンターのトレイはさまざまな用紙サイズ、用紙タイプ、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばきます。
- 台紙からラベルを取り外したラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- 用紙ガイドにある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
- 紙づまりが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。

 警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（77 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（82 ページ）
- 「ユーザー定義の用紙に印刷する」（98 ページ）

■使用できない用紙

本機は、さまざまな種類の用紙に対応しています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、プリンターの損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 厚すぎるまたは薄すぎる用紙（坪量が 60 g/m^2 未満または 190 g/m^2 以上）
- OHP フィルム
- フォトペーパー／コート紙
- トレーシングペーパー
- 電飾フィルム
- インクジェット専用紙、インクジェット用 OHP フィルム、インクジェット用郵便はがき
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 感熱紙
- 感光紙
- カーボン紙またはノンカーボン紙
- 和紙、ざら紙、繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 凹凸や止め金、窓、剥離紙つきののりのある封筒
- 中身が封入された封筒またはクッション入りの封筒
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目のある紙
- レザック紙（凹凸処理を施した紙）
- 折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿った、または濡れた用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- 一度使用した後（一部のラベルを剥がした後）のラベル紙
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷された用紙
- ベタの裏紙（裏面全体に印刷されている用紙）

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■用紙の保管ガイドライン

いつもきれいな印刷ができるようにするため、良好な用紙保管条件を確保してください。

- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。ほとんどの用紙は、紫外線 (UV) や可視光線によって損傷しやすくなっています。太陽光や蛍光灯の光に含まれる紫外線は特に用紙品質に悪影響があります。用紙に当たる可視光線の強度、暴露期間は可能な限り小さくしてください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙は棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- プリンターにセットするときまで用紙パッケージを開封しないでください。用紙はもとのパッケージにいれたままにしてください。ほとんどの市販の用紙では、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。
- 用紙は使用するときまで袋に入れておき、使用しない用紙は袋に戻して劣化防止のために再度封をしてください。特殊用紙には、ジッパーの付いたビニール袋に入っているものがあります。

対応用紙

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。

本機に適した用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳細については、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙タイプは次のとおりです。

用紙トレイ

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) レター たて（8.5×11 インチ） Legal たて（8.5×14 インチ） Legal13 たて（8.5×13 インチ） Executive たて（7.25×10.5 インチ） 封筒 C5 たて (162×229mm) 封筒洋形 2 号 たて (114×162mm) 封筒洋形 2 号 よこ (162×114mm)[*1] 封筒洋形 3 号 たて (98×148mm) 封筒洋形 3 号 よこ (148×98mm)[*1] 封筒洋形 4 号 たて (105×235mm) 封筒長形 3 号 [洋] たて (120×235mm) 封筒長形 3 号 たて (120×235mm) はがき たて (100×148mm) 往復はがき たて (148×200mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3 ～ 8.5 インチ） 長さ：127 ～ 355.6mm（5 ～ 14 インチ）[*2]
用紙種類	普通紙（60 ～ 90g/m^2） 上質紙（81 ～ 105g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） コート紙 1（95 ～ 105 g/m^2） コート紙 2（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙（60 ～ 105 g/m^2） はがき
用紙容量	標準紙 150 枚

[*1] 封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で 127mm 以上の長さの場合、よこ置きに対応します。

[*2] 最小長は封筒洋形 2 号 よこで 114mm、封筒洋形 3 号 よこで 98mm です。ただし、走行可能な用紙はフラップを開いた状態で 127mm 以上のものです。

補足：

- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送り、よこは長辺方向送りを意味します。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（77 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（82 ページ）
- 「用紙トレイにはがきをセットする」（84 ページ）
- 「用紙トレイにレターヘッドをセットする」（85 ページ）

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙タイプと異なる用紙を使用すると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙タイプを選択してください。

用紙のセットのしかた

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

補足：

- トレイに用紙をセットしたら、プリンタードライバーで同じ用紙タイプを指定してください。

■容量

用紙トレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 150 枚
- 16.2mm（0.64 インチ）の厚紙
- コーティング紙 1 枚
- はがき 10 枚
- 封筒 5 枚
- 16.2mm（0.64 インチ）のラベル紙

■用紙の寸法

用紙トレイでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：127 ～ 355.6mm（5.00 ～ 14.00 インチ）

補足：

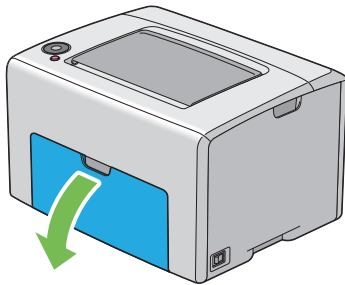
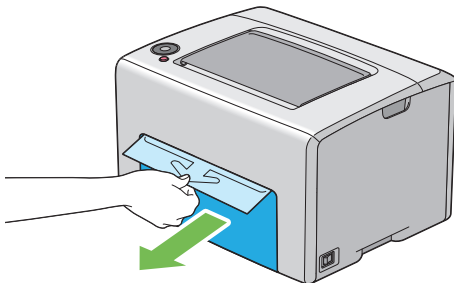
- 最小長は、封筒洋形 2 号 よこで 114mm、封筒洋形 3 号 よこで 98mm です。
- 封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で 127mm 以上の長さの場合、よこ置きに対応します。

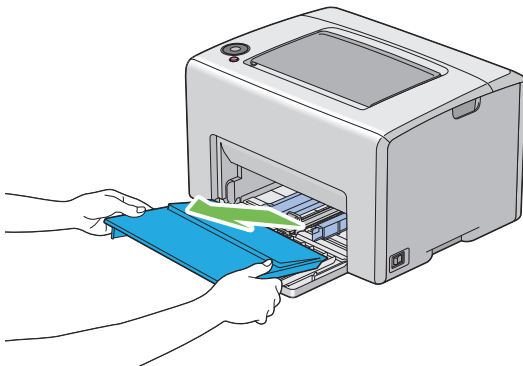
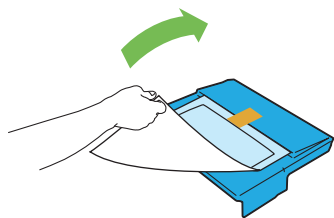
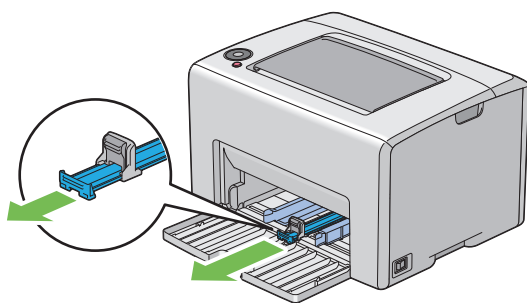
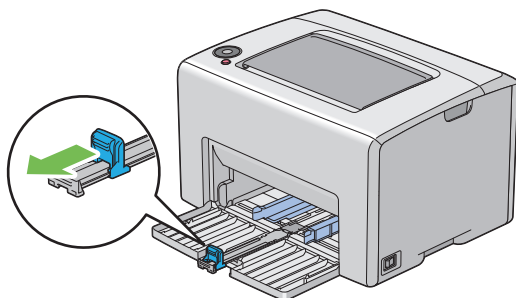
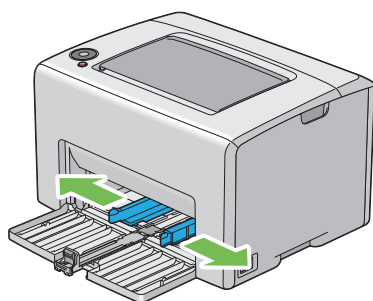
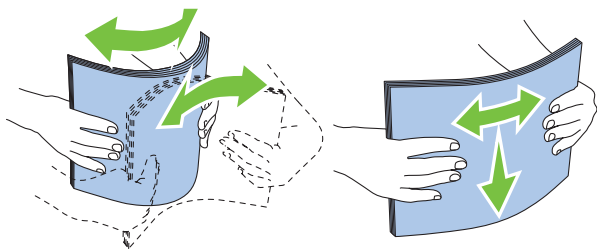
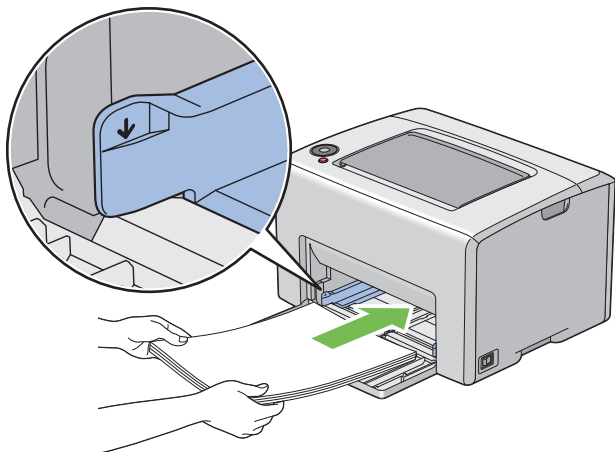
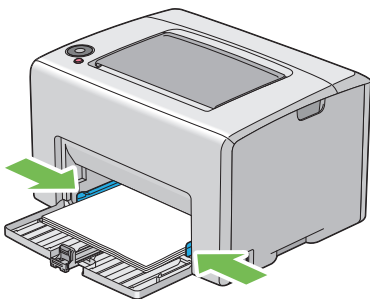
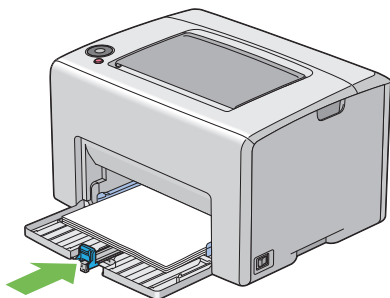
■用紙トレイに用紙をセットする

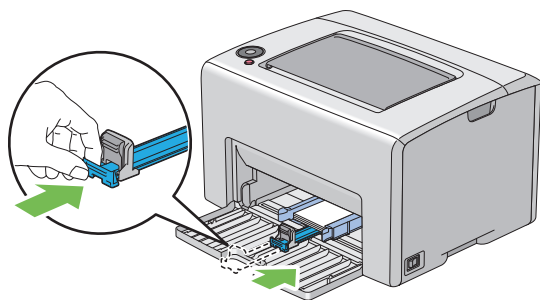
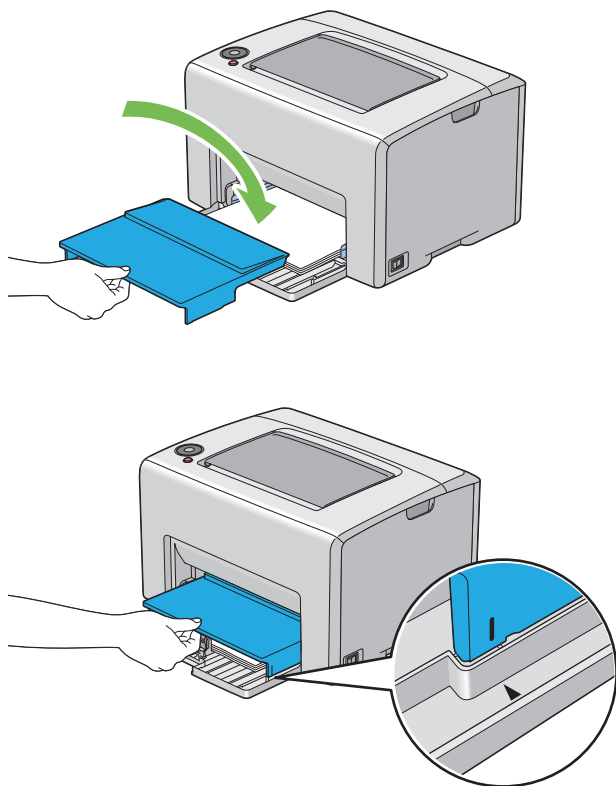
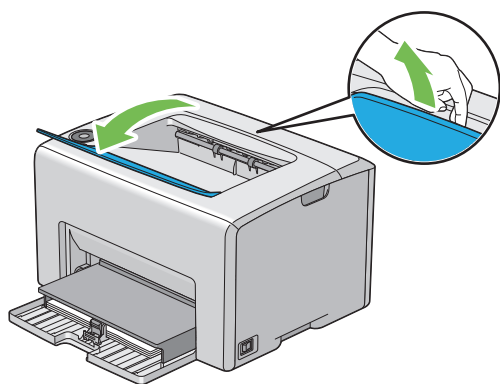
補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中には用紙カバーを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

1 フロントカバーを開きます。

補足：

- はじめて用紙トレイを使用する際は、指示シートを引っ張ってフロントカバーを開いてください。

2 用紙カバーを引き抜きます。

補足：

- はじめて用紙トレイを使用する際は、粘着テープで用紙カバーに取り付けられている指示シートを取り外します。

3 用紙セットバーを手前に最後まで引っ張ります。

4 用紙ガイドを手前に最後まで引っ張ります。

5 最大幅に合わせて用紙ガイドを調整します。

6　用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

7　用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先に用紙トレイにセットしてください。

8　用紙の辺にあわせて用紙ガイドが軽く当たるよう、調節します。

9 用紙ガイドが用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

補足：

- 用紙のサイズによっては、まず用紙セットバーを奥に最後までスライドさせてから、用紙ガイドをつまみ用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

10 用紙トレイ上の印に合わせて、用紙カバーをプリンターにセットします。

11 排出延長トレイを開きます。

12 セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙タイプを選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイにセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

補足：

- プリンタードライバーでの用紙サイズ、タイプの設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

補足：

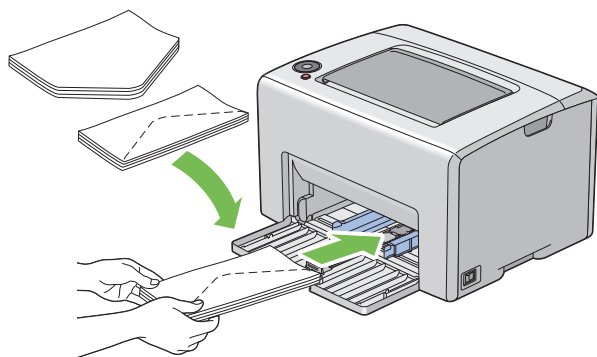
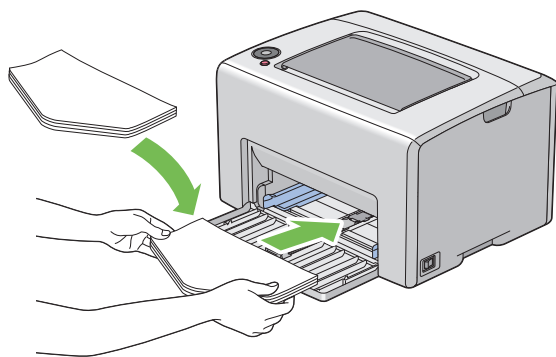
- 標準サイズ用紙の場合は、まず用紙ガイドを調整してから用紙をセットしてください。

用紙トレイに封筒をセットする

補足：

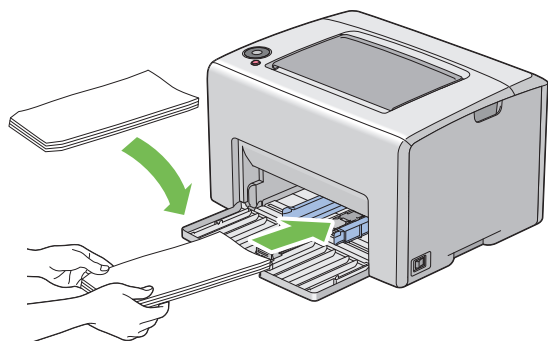
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。

●封筒 #10、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2/3/4 号、封筒長形 3 号［洋］をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

しわが付かないようにするため、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号は印刷面を上にし、フラップは開いた状態で自分の方を向くようにセットすることをお勧めします。

補足：

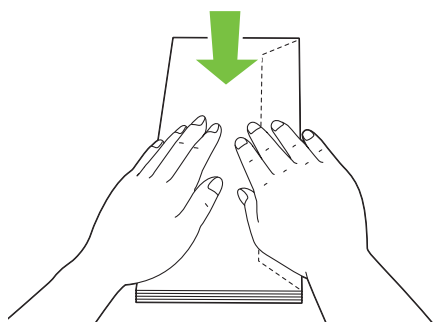
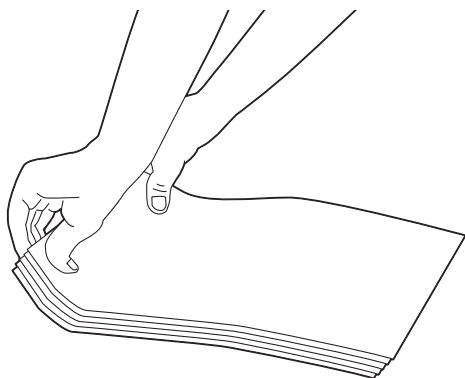
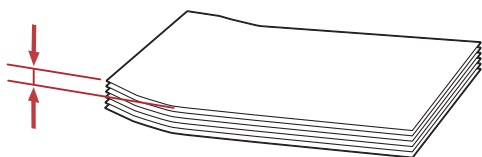
- 封筒を長辺送り (よこ) 方向にセットする場合は、必ずプリンタードライバーでよこ方向を指定してください。

●封筒 C5 または封筒長形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で自分の方を向くように封筒をセットします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーティングされた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となる恐れがあります。

補足：

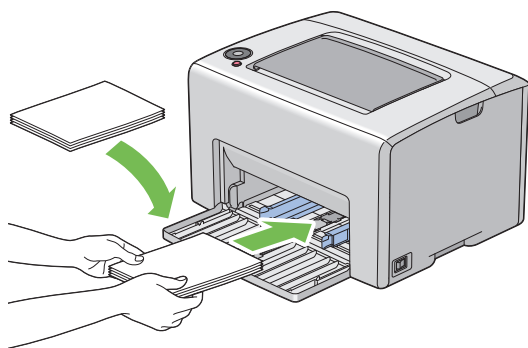
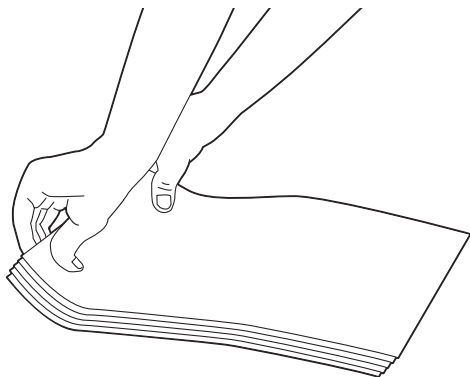
- 封筒をパッケージから取り出してすぐに用紙トレイにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、用紙トレイにセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

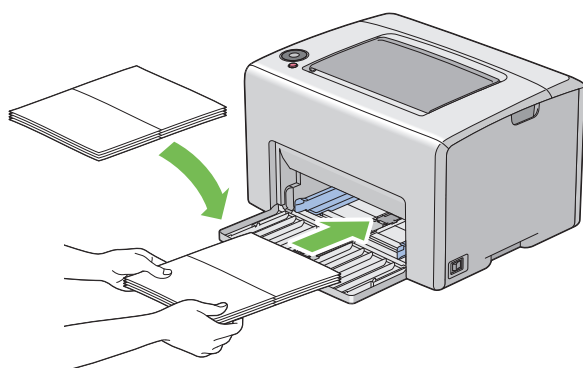
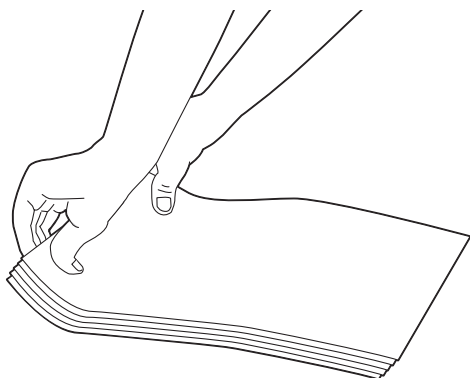
用紙トレイにはがきをセットする

補足：

- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。
- 「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは、使用できない場合があります。

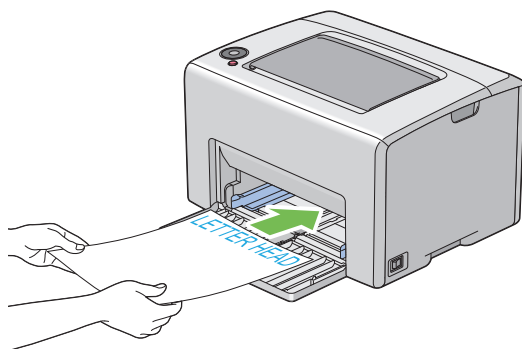
●はがきをセットする場合

はがきをさばいてから、印刷面を上にして、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

はがきが下向きにカールしている場合は、平らになるように矯正し、セット枚数を 5 枚以下にしてください。（これでも上手く給紙できない場合にはセットするはがきの枚数を減らしてください。）

●往復はがきをセットする場合

往復はがきをさばいてから、印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

往復はがきが下向きにカールしている場合は、平らになるように矯正し、セット枚数を 5 枚以下にしてください。（これでも上手く給紙できない場合にはセットするはがきの枚数を減らしてください。）

補足：

- はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

用紙トレイにレターヘッドをセットする

印刷面が上になるようにレターヘッドをプリンターにセットします。レターヘッドのタイトル部分が先にプリンターに入るようにしてください。

■手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）

ここには下記の項目を記載します：

- 「コンピューター上での操作」（86 ページ）
- 「用紙トレイに用紙をセットする」（88 ページ）

補足：

- 反っている（カールしている）用紙に印刷する場合は、用紙を平らにしてからトレイに挿入してください。

手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

コンピューター上での操作

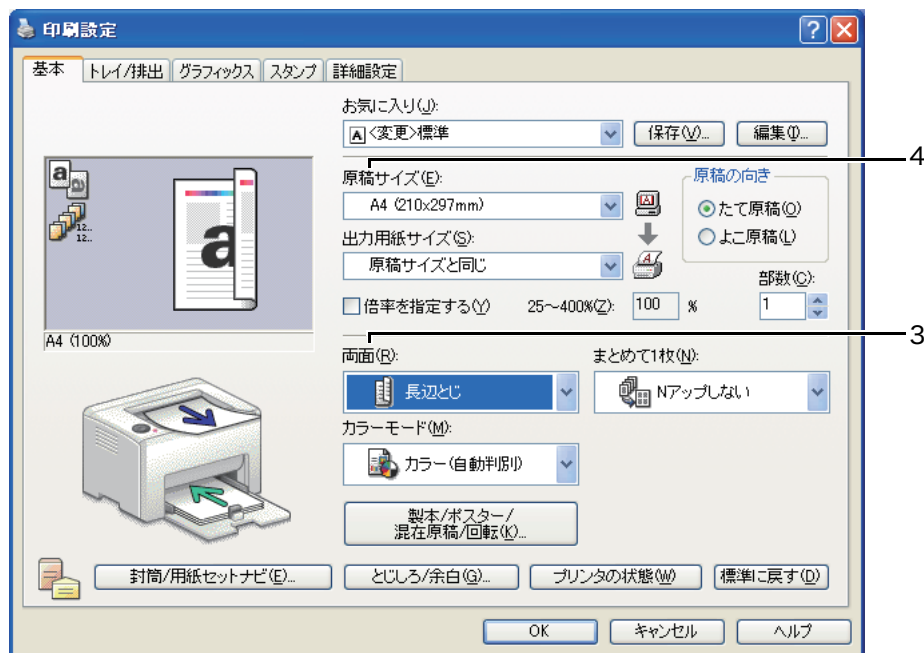
ここでは、Microsoft® Windows® XP のワードパッドを例に説明します。

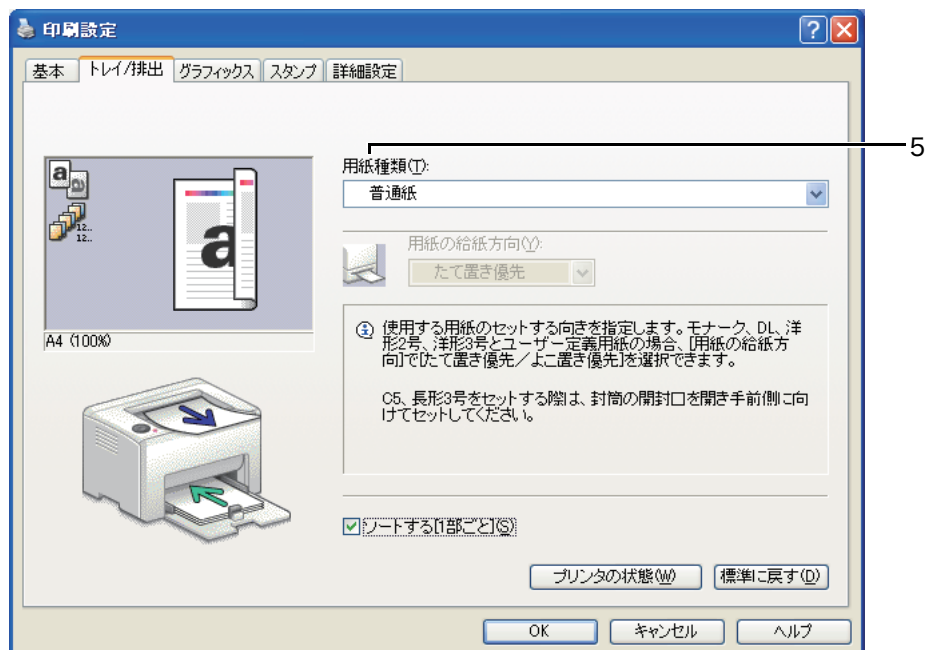
補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウエアによって異なります。対象アプリケーションソフトウエアのマニュアルを参照してください。

1 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

2 ［**プリンタの選択**］の一覧ボックスからプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**基本**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］のいずれ かを選択して両面印刷ページの印刷方法を決定します。

4 ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5　［**トレイ / 排出**］タブの［**用紙種類**］から使用する用紙タイプを選択します。

6　［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

7　［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

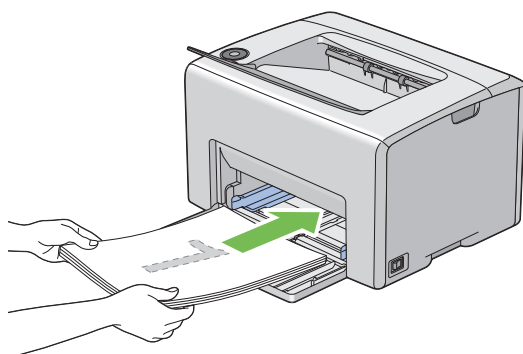
注記：

- 手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

用紙トレイに用紙をセットする

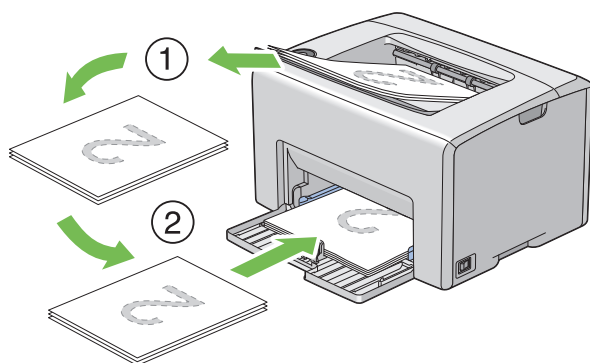
1 まず偶数ページ（うら面）から印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

偶数ページの印刷が完了すると、 **(スタート)** ランプが点滅し、 **(プリント可)** ランプが点灯します。

2 うら面ページの印刷が終了したら、排出トレイから用紙を取り出します。

補足：

- 折れたり反ったりしている（カールしている）用紙は紙づまりの原因になります。用紙を整えてからセットしてください。

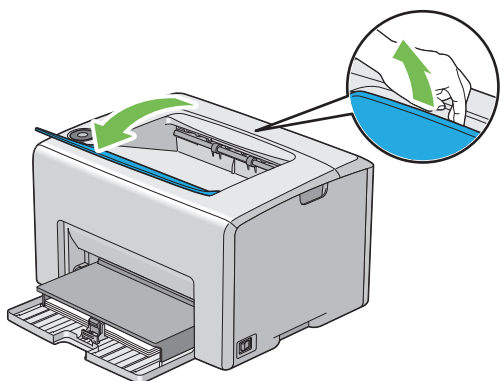
3 印刷した用紙をそのまま重ねて（白紙の面が上になるように）用紙トレイにセットします。

4 **(スタート)** ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。

補足：

- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

■排出延長トレイの使い方

排出延長トレイは、印刷の完了後に用紙がプリンターから落ちないように設計されています。文書を印刷する前に、排出延長トレイが開いていることを確認してください。

印刷する

ここでは、コンピューターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここには下記の項目を記載します：

■コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するためにプリンタードライバーをインストールしてください。アプリケーションから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、設定管理ツールから選択されたデフォルト設定に優先します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすると、印刷設定を変更することができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Windows アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. ［**カラーモード**］、［**原稿サイズ**］、［**用紙の給紙方向**］など、最初の画面では変更できない印刷設定を変更する場合は、［**詳細設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。
5. 印刷設定を行います。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。
6. ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。
7. ［**印刷**］をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■プリントジョブを中止する

プリントジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネルから中止する」（92 ページ）
- 「コンピューターからジョブを中止する（Windows）」（92 ページ）

操作パネルから中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

1 (**プリント中止**) ボタンを押します。

補足：

- 印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷するジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。

プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 **Delete** キーを押します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 プログラムをすべて最小化してデスクトップを表示します。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista® の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 ジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。

プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 **Delete** キーを押します。

■印刷オプションを選択する

ここには次の項目を記載します：

- 「印刷設定を選択する (Windows)」（93 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Windows)」（94 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)」（96 ページ）

印刷設定を選択する (Windows)

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべてのプリントジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定に設定します。

印刷設定を選択するには：

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**印刷設定**］を選択します。

［**NEC MultiWriter 5600C 印刷設定**］画面が表示されます。

3 ドライバーのタブで選択を行い、［**OK**］をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで［**ヘルプ**］をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、［**印刷**］ダイアログボックスを開きます。

2 MultiWriter 5600C を選択して［**詳細設定**］をクリックし、プリンタードライバーを開きます。

3 ドライバーのタブで選択を行います。

補足：

- Windows では、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他のプリントジョブに適用することができます。［**基本**］、［**トレイ / 排出**］、［**グラフィックス**］、［**スタンプ**］、［**詳細設定**］タブで選択を行い、［**基本**］タブの［**お気に入り**］で［**保存**］をクリックしてください。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

4 ［**OK**］をクリックして選択を保存します。

5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。

Windows の印刷オプション

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、Windows XP x 64bit、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x 64bit、Windows Vista、Windows Vista x 64bit、Windows Server 2008、Windows Server 2008 x 64bit、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 x 64bit	［**基本**］タブ	• お気に入り • 原稿サイズ • 出力用紙サイズ • 原稿の向き • 倍率を指定する • 25-400% • 部数 • 両面 • まとめて 1 枚 • 印字方向 • まとめて 1 枚の枠線 • カラーモード • 製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転 • 封筒 / 用紙セットナビ • とじしろ / 余白 • プリンタの状態 • 標準に戻す
	［**トレイ / 排出**］タブ	• 用紙種類 • 用紙の給紙方向 • ソートする [1 部ごと] • プリンタの状態 • 標準に戻す
	［**グラフィックス**］タブ	• カラーモード • 自動モードのあいまい判定 • 画質調整モード • おすすめ画質タイプ • インテント • 写真画質の自動補正 • 画質調整 • カラーバランス • プロファイル指定 • 標準に戻す
Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7	［**スタンプ**］タブ	• スタンプ - 新規登録 - 編集 - 削除 - 最初のページのみ • ヘッダー / フッター印刷 • 標準に戻す
Windows XP、Windows XP x 64bit、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x 64bit、Windows Vista、Windows Vista x 64bit、Windows Server 2008、Windows Server 2008 x 64bit、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 x 64bit	［**詳細設定**］タブ	• 白紙節約 • トナー節約 • その他の設定（グラフィックスの詳細設定など） - 設定項目 - 設定の変更 • バージョン情報 • 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1. アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックして、次に［**プリント**］をクリックします。
2. ［**プリンタ**］から MultiWriter 5600C を選択します。
3. 表示されたメニューおよびドロップダウンリストから任意の印刷オプションを選択します。

   補足：
   - Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックして現在のプリンター設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前とプリンター設定を設定して保存できます。特定のプリンター設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］の一覧から任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4. ［**プリント**］をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットを例として使用しています。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • ページ • 用紙サイズ • 方向
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • ページの方向を反転 • 左右反転
カラー・マッチング	• ColorSync • 製造元のマッチング
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位
認証設定	• 認証管理モード
イメージ調整	• 明度 • コントラスト • 彩度

項目	印刷オプション
プリンタの機能	• 基本 - カラーモード - 用紙種類 • 詳細設定 - おすすめ画質タイプ - 原稿 180° 回転 - 白紙節約 - トナーセーブ - 薄墨印刷 (白黒印刷時のみ) - トラッピング - Image Enhancement - シャープネス調整 - スクリーン • カラーバランス（C/M/Y/K） - 低濃度 - 中濃度 - 高濃度
一覧	

■ユーザー定義の用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

参照：

• 「用紙トレイに用紙をセットする」（77 ページ）

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

• プリンタードライバーで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

Windows 版プリンタードライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows XP を例にこの手順を説明します。

Windows XP 以降の OS では、管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

3 ［**初期設定**］タブを選択します。

4 ［**ユーザー定義用紙**］をクリックします。

5 ［**設定一覧**］からユーザー定義する設定項目を選択します。

6 ［**設定の変更**］で短辺、長辺の長さを指定します。直接入力または上下矢印ボタンで値を指定できます。短辺の長さは、指定範囲内であっても長辺の長さを超えることはできません。長辺の長さは、指定範囲内であっても短辺の長さを下回ることはできません。

7 用紙に名前を付ける場合は、［**用紙名をつける**］チェックボックスを選択して［**用紙名**］に名前を入力します。用紙名は半角 14 文字または全角 7 文字まで使用できます。

8 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 から 7 を繰り返します。

9 ［**OK**］を二回クリックします。

ユーザー定義の用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Windows XP のワードパッドを例に手順を説明します。

補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウエアによって異なります。対象アプリケーションソフトウエアのマニュアルを参照してください。

1. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
2. 使用するプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
3. ［**基本**］タブを選択します。
4. ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。
5. ［**トレイ / 排出**］タブを選択します。
6. ［**用紙種類**］から使用する用紙のタイプを選択します。
7. ［**基本**］タブを選択します。
8. ［**出力用紙サイズ**］から定義したサイズを選択します。手順 4 で［**原稿サイズ**］から定義したサイズを選択した場合は、［**原稿サイズと同じ**］を選択してください。
9. ［**OK**］をクリックします。
10. ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1. ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。
2. ［**対象プリンタ**］から使用するプリンターを選択します。
3. ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。
4. ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。
   新しく作成した設定「名称未設定」が一覧に表示されます。
5. 「名称未設定」をダブルクリックして設定の名前を入力します。
6. ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。
7. 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。
8. ［**OK**］をクリックします。
9. 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。
10. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
11. ［**プリント**］をクリックして印刷を開始します。

■プリントジョブの状態を確認する

ここには次の項目を記載します：

• 「状態を確認する（Windows のみ）」（100 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態が表示されます。［**状態**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ウィンドウを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。プリンターの状態およびプリントジョブの状態を確認することができます。

SimpleMonitor の詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］をクリックします。
2. ［**NEC Printers**］を選択します。
3. ［**SimpleMonitor**］を選択します。
4. ［**SimpleMonitor のヘルプ**］を選択します。

参照：

• 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（50 ページ）

■ レポートページを印刷する

プリンター設定を確認するには、レポートページを印刷してください。

ここでは、レポートページを印刷するための 2 つの方法について説明します。

プリンター設定リストページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、プリンター設定リストを印刷してください。

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. **(プリント可)** ランプが点灯した状態で、**(スタート)** ボタンを、**(プリント可)** ランプが点滅するまで長押ししてください。

   プリンター設定リストページ、パネル設定リストページ、エラー履歴レポートが印刷されます。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［NEC Printers］→［NEC MultiWriter 5600C］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2. ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4. ［**プリンター設定リスト**］をクリックします。

   プリンター設定リストページが印刷されます。

■プリンター設定

設定管理ツールから、メニュー項目および設定値を選択できます。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- 工場設定は販売国によって異なる場合があります。
  これらの設定は、新しい設定を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**NEC MultiWriter 5600C**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3. 任意のメニュー項目を選択します。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

4. 任意の値を選択してから、各メニュー項目に対応するボタンをクリックします。

   ドライバーで行った設定はその前に行った変更よりも優先され、設定管理ツールのデフォルト値の変更が必要になる場合があります。

6

操作パネルの使い方

本章には下記の項目を記載します：

工場設定にリセットする

不揮発性メモリー (NVM) を初期化してプリンターを再起動すると、すべてのメニューやデータは工場設定値にリセットされます。

1 プリンターの電源を切ります。

2 背面カバーを開きます。

3 (**スタート**) ボタンと (**プリント中止**) ボタンを同時に押しながら、プリンターの電源を入れます。

4 (**スタート**)、(**節電**)、!(**エラー**)ランプが消えたら (**スタート**)ボタンと (**プリント中止**)ボタンを放します。

5 背面カバーを閉じます。

プリンターが NVM の初期化を開始します。

注記 :

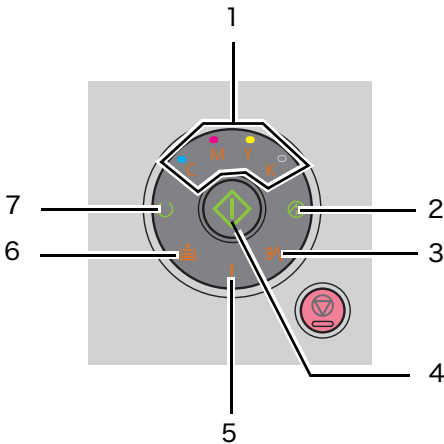
- プリンター故障の原因となりますので、初期化中はプリンターの電源を切らないでください。

プリンターは自動的に再起動して設定を適用し、プリンター設定リスト、パネル設定リストページを印刷します。

6 プリンター設定リスト、パネル設定リストページを参照して工場設定が復元されているか確認します。

操作パネルのランプについて

操作パネルのランプはその状態に応じてそれぞれ異なる内容を意味します。オレンジ、グリーンのランプのオフ、点灯、点滅はプリンターの状態やエラーの発生を示します。

オフ	点灯	点滅
—	●	☀
—	●	☀

1	2	3	4	5	6	7
トナー	節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可

■正常時のランプの光り方

次の表は正常時のランプ状態を示しています。

1 トナー	2 節電	3 紙づまり	4 スタート	5 エラー	6 用紙補給	7 プリント可	プリンター状態
—	—	—	—	—	—	●	プリント可
—	—	—	—	—	—	☀	処理中
—	—	—	—	—	—	☀	印刷中
—	☀	—	—	—	—	☀	プリント中止中
—	—	—	—	—	—	☀	カラーレジ補正中
—	—	—	—	—	—	☀	ウォームアップ中
—	—	—	—	—	—	☀	受信データ待ち
—	—	—	—	—	—	☀	NVM 初期化中
—	—	—	—	—	—	☀	起動時の診断中
—	●	—	—	—	—	—	節電モード
—	—	—	☀	—	—	●	手動両面印刷待ち *1

*1 おもて面（奇数）ページをセットし、◇ (**スタート**) ボタンを押してください。「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（86 ページ）を参照してください。

■警告

次の表は警告状態を示しています。警告が表示されていても印刷は続行できます。

1				2	3	4	5	6	7	プリンター状態
トナー				節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
Y	M	C	K							
●	—	—	—	—	—	—	*1	—	*2	イエロートナー残量低下 *3
—	●	—	—	—	—	—	*1	—	*2	マゼンタトナー残量低下 *3
—	—	●	—	—	—	—	*1	—	*2	シアントナー残量低下 *3
—	—	—	●	—	—	—	*1	—	*2	ブラックトナー残量低下 *3
●	●	●	●	—	—	—	—	—	*2	プリンターがカスタムトナーモード
☼	—	—	—	—	—	—	—	—	*2	イエロートナーが空 *4
—	☼	—	—	—	—	—	—	—	*2	マゼンタトナーが空 *4
—	—	☼	—	—	—	—	—	—	*2	シアントナーが空 *4

*1 別のエラーが発生しているときは、!(**エラー**)ランプが点灯しトナーランプは点灯しません。
*2 プリンター状態に応じて(**プリント可**)ランプがグリーンに点滅または点灯します。
*3 この警告は弊社純正トナーを使用している場合のみ表示されます（設定管理ツールで［**カスタムトナー**］がオフ）。
*4 この場合は白黒で印刷できます。

■オペレーターコールエラー

次の表はエラー発生箇所を示しています。オペレーターコールエラーには、問題解決のために何らかの作業が必要になります。

1				2	3	4	5	6	7	原因／処置
トナー				節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
Y	M	C	K							
—	—	—	—	—	—	✳	●	✳	—	用紙がセットされていません。 用紙をセットして（**スタート**）ボタンを押してください。 「用紙のセットのしかた」（74 ページ）を参照してください。
—	—	—	—	—	✳	—	●	—	—	紙づまりが発生しています。 「紙づまりの処理」（114 ページ）を参照してください。
—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	背面カバーが開いています。 背面カバーを閉じてください。
—	—	—	—	—	—	✳	●	✳	—	不正なサイズの用紙がセットされています。 「用紙のセットのしかた」（74 ページ）を参照してください。
—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	エラーが発生しています。 （**スタート**）ボタンを長押しすると、ランプが二次エラーの詳細を示す状態になります。
●	—	—	—	—	—	—	●	—	—	指定トナーカートリッジが取り付けられていないか、取り付け方が間違っています。指定トナーカートリッジを再度取り付けてください。 「トナーカートリッジを取り付ける」（166 ページ）を参照してください。
—	●	—	—	—	—	—	●	—	—	
—	—	●	—	—	—	—	●	—	—	
—	—	—	●	—	—	—	●	—	—	

1				2	3	4	5	6	7	原因／処置
トナー				節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
Y	M	C	K							
☀	—	—	—	—	—	—	●	—	—	指定トナーカートリッジが空、または無効です。指定トナーカートリッジを交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」（163 ページ）を参照してください。
—	☀	—	—	—	—	—	●	—	—	
—	—	☀	—	—	—	—	●	—	—	
—	—	—	☀	—	—	—	●	—	—	
☀	—	—	—	—	—	—	●	—	—	指定トナーの濃度が不足しています。指定トナーカートリッジを交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」（163 ページ）を参照してください。
—	☀	—	—	—	—	—	●	—	—	
—	—	☀	—	—	—	—	●	—	—	
—	—	—	☀	—	—	—	●	—	—	

■二次エラー発生時のランプの光り方

!(**エラー**) ランプが点灯したときは、まず背面カバーが開いていないかを確認してください。背面カバーを閉じていても**!**(**エラー**) ランプが点灯する場合は、二次エラーが発生しています。◇(**スタート**) ボタンを長押しすると、ランプが二次エラーの詳細を示す状態になります。

1				2	3	4	5	6	7	原因／処置
トナー				節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
Y	M	C	K							
—	—	—	●	●	—	—	●	●	—	メモリー容量不足 ◎(**プリント中止**) ボタンを押してメッセージをクリアし、現在のプリントジョブを中止してください。 「プリントジョブを中止する」(92 ページ) を参照してください。
—	—	●	—	●	—	—	●	●	—	ページ記述言語 (PDL) エラー ◎(**プリント中止**) ボタンを押してメッセージをクリアし、現在のプリントジョブを中止してください。 「プリントジョブを中止する」(92 ページ) を参照してください。
—	●	—	—	●	—	—	●	●	—	無効なジョブ環境 プリンタードライバーで設定したプリンターの設定が操作パネルで設定したプリンターの設定と一致していません。 ◎(**プリント中止**) ボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 「プリントジョブを中止する」(92 ページ) を参照してください。
●	—	—	—	●	—	—	●	●	—	カラートナー濃度 (CTD) センサーの汚れ CTD センサーを清掃してください。 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」(162 ページ) を参照してください。

■重大なエラーあるいは、寿命および停止時の表示 *1

*1 プリンタの寿命時（耐用枚数 30,000 ページ）、しばらくプリントすると停止します。

以下の表示は、2 つの要因が含まれています。

ランチャーのステータスウィンドウで、コード「xxx-xxx」を確認してください。「091-402」が表示された場合は、耐用枚数を超えたことを表します。

しばらくプリントできます。

1	2	3	4	5	6	7	原因／処置
トナー	節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
—	—	—	—	●	—	●	カラートナー濃度（CTD）センサーの汚れ CTD センサーを清掃してください。 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（162 ページ）を参照してください。 清掃しても表示が変わらない場合は、耐用枚数を超えたことを表します。 しばらくプリントできます。 「修理に出す前に」（155 ページ）・「プリンターの耐久性について」（185 ページ）を参照してください。

以下の表示は、重大なエラーと寿命表示が含まれています。

ランチャーのステータスウィンドウで、コード「xxx-xxx」を確認してください。「191-310」が表示された場合は、耐用枚数を大きく超えたため、停止したことを表します。

「191-310」以外のコードが表示された場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

参照：

- 「情報サービスについて」（187 ページ）

1	2	3	4	5	6	7	原因／処置
トナー	節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
—	—	—	—	☀	—	—	重大なエラーが発生しています。あるいは、耐用枚数を大きく超えたため、停止したことを表します。 「修理に出す前に」（155 ページ）・「プリンターの耐久性について」（185 ページ）を参照してください。

補足：

- 「191-310」表示のときは、耐用枚数を大きく超えたための停止ですので、故障ではありません。

■ ファームウエアエラー

このエラーが頻発する場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

参照：

- 「情報サービスについて」（187 ページ）

1				2	3	4	5	6	7	原因／処置
トナー				節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可	
Y	M	C	K							
—	—	—	●	—	—	—	●	●	—	ファームウエアエラーが発生しています。 **(プリント中止)** ボタンを押してエラーをクリアしてください。 「プリントジョブを中止する」（92 ページ）を参照してください。
—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	ROM 消去エラーが発生しています。 プリンターの電源を入れなおしてください。
—	●	●	●	—	—	—	●	●	—	ROM 書き込みエラーが発生しています。 プリンターの電源を入れなおしてください。
●	●	●	●	—	—	—	●	●	—	ファームウエアのダウンロード中にエラーが発生しています。 プリンターの電源を入れなおしてください。

7

困ったときには

本章には下記の項目を記載します：

紙づまりの処理

ここには下記の項目を記載します：

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「用紙について」（66 ページ）
- 「対応用紙」（70 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については「用紙トレイに用紙をセットする」（77 ページ）を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙は用紙ガイドの用紙上限線を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、用紙トレイから 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なるサイズ、質量、タイプの用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。

参照：

- 「用紙について」（66 ページ）
- 「対応用紙」（70 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（69 ページ）

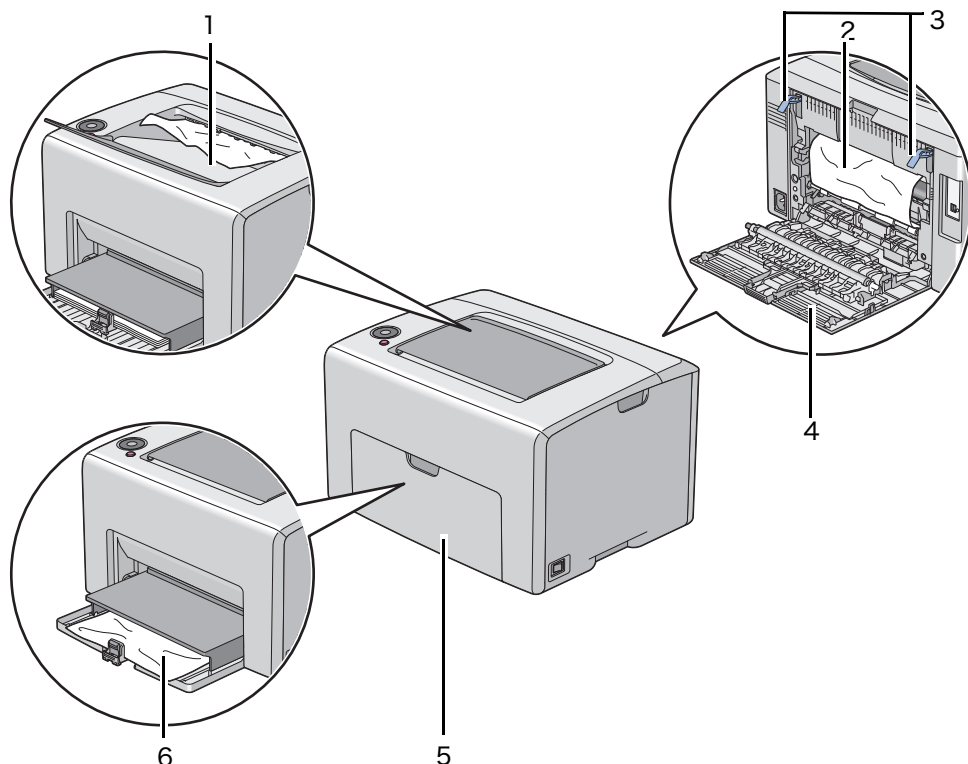
■紙づまりの発生箇所を特定する

注意：

- **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着装置やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。**

注記：

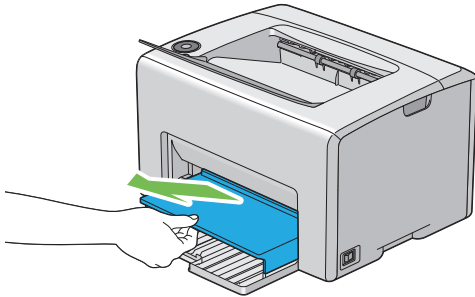
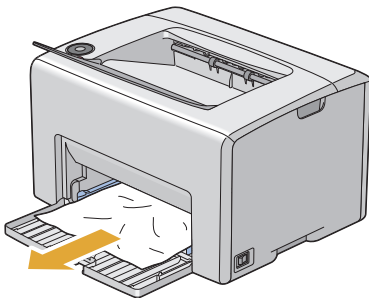
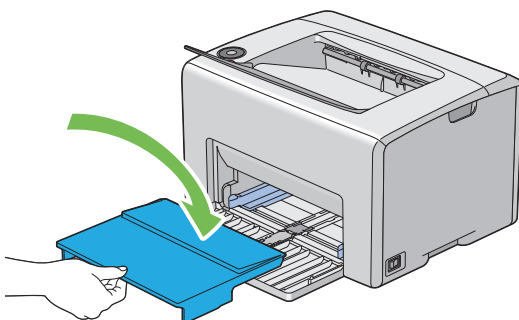
- 工具などの装置を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。

1	排出トレイ
2	転写ドラム
3	レバー
4	背面カバー
5	フロントカバー
6	用紙トレイ

■プリンター前部から紙づまりを処理する

補足：

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 用紙カバーを引き抜きます。

2 プリンターの前部から詰まった紙を取り除きます。

3 プリンターに用紙カバーを再セットします。

注記：

- 用紙カバーに力をかけすぎないでください。プリンターまたはプリンター内部が損傷する可能性があります。

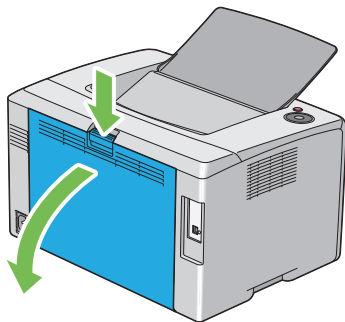
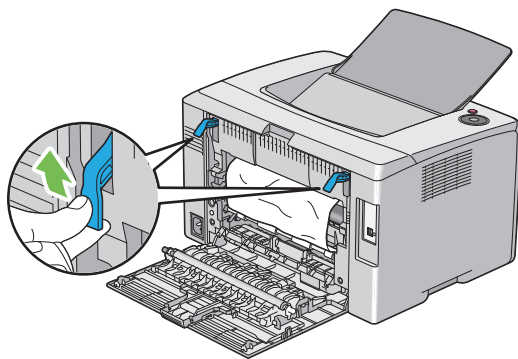
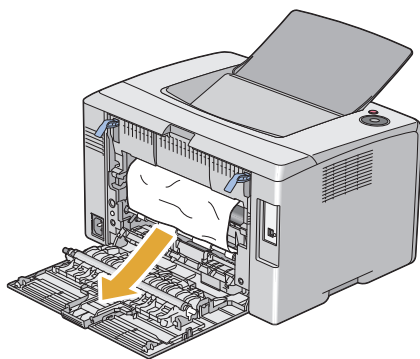
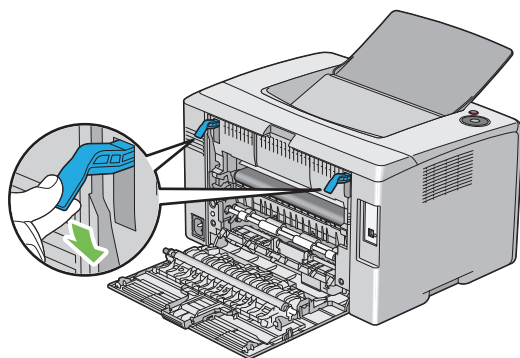
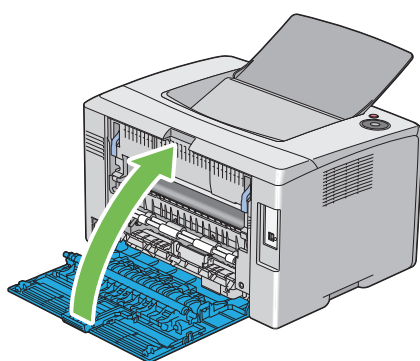
■プリンター後部から紙づまりを処理する

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

補足：

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

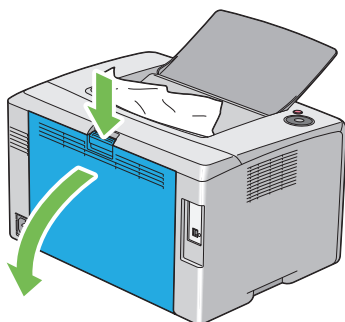
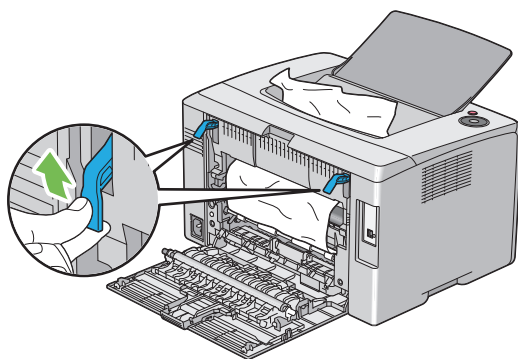
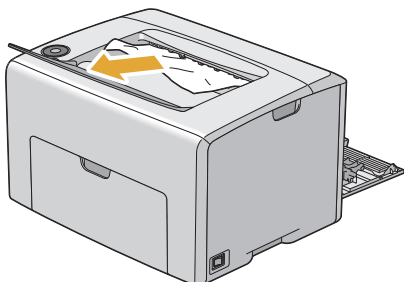
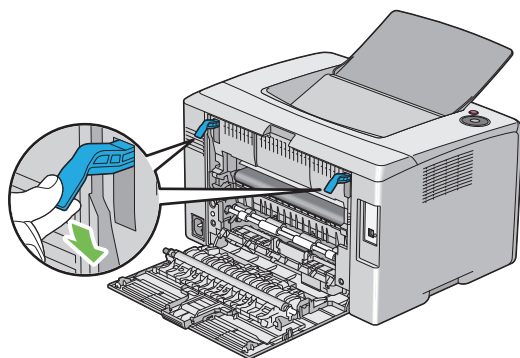
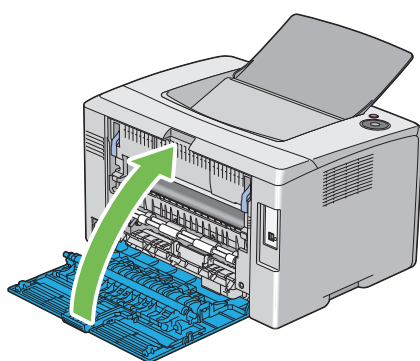
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの後部から詰まった紙を取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■排出トレイから紙づまりを処理する

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

補足：

- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの後部から詰まった紙を取り除きます。用紙経路に紙がない場合は、排出トレイから詰まった紙をすべて取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■紙づまりの問題

ここには下記の項目を記載します：

- 「用紙送り失敗による紙づまり」（122 ページ）
- 「用紙重なりによる紙づまり」（122 ページ）

用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
用紙送りが失敗する。	用紙が正しく用紙トレイに挿入されていることを確認してください。
	ご使用の用紙に応じて下記の処置のいずれかを実施してください。 • 厚紙の場合は 216 g/m^2 以下のものを使用します。 • 薄紙の場合は 60 g/m^2 以上のものを使用します。 • 封筒の場合は「用紙トレイに封筒をセットする」（82 ページ）で指示されている通りに正しく用紙トレイに挿入されているか確認します。
	封筒が変形している場合は、変形をなおすか別の封筒を使用してください。
	手動両面印刷を行う場合、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 それでも問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
用紙が重なって給紙される。	用紙が正しく用紙トレイに挿入されていることを確認してください。
	用紙が湿っている場合は湿っていない用紙を使用してください。
	用紙をよくさばいてください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

起動に関する問題

問題	処置
プリンターの電源を入れても (**プリント可**) ランプが点灯しない。	プリンターの電源を切り、10 秒待ってから電源を入れなおしてください。

印刷に関する問題

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	(**プリント可**) ランプが点灯しているか確認してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しい USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」(71 ページ)
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイドが正しく調整されているか確認してください。
	用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、用紙トレイに無理に押し込まないようにしてください。 斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙のセットのしかた」(74 ページ)
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙タイプを混ぜ合わせないでください。
	異なる用紙サイズを混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	用紙は必ず空になってからセットしてください。
印刷後、封筒が折れている。	「用紙トレイに封筒をセットする」(82 ページ) の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	設定管理ツールの［**メンテナンス**］タブにある［**システム設定**］メニューで、［**ジョブタイムアウト**］の値を上げてください。
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	用紙トレイの用紙を裏返してください。

印刷品質に関する問題

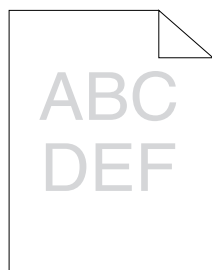
ここには下記の項目を記載します：

補足：

- ここで説明する手順には、設定管理ツールまたは SimpleMonitor を使用するものがあります。

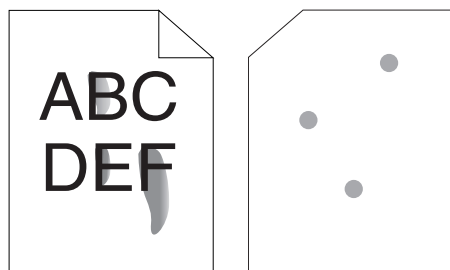
参照：

- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（49 ページ）
- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（50 ページ）

■印刷がうすい

問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 **1** ステータスモニターウィンドウの［**消耗品**］タブでトナー残量を確認します。 **2** 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	用紙に湿気がないこと、正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（71 ページ）
	プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 **1** プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**トレイ / 排出**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効化してください。 **1** プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**詳細設定**］タブで、［**トナー節約**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。

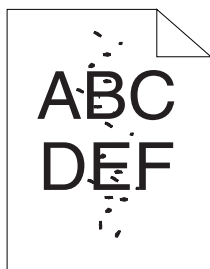
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる

問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。 印刷のうら面に汚れがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙 1 に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**トレイ / 排出**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（71 ページ）
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

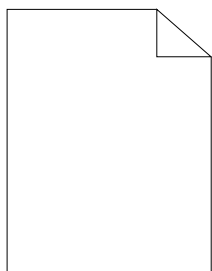
補足：

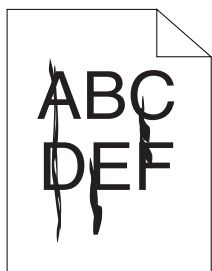
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

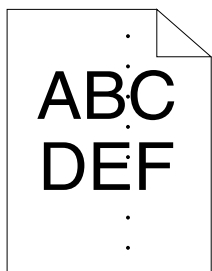
■ まばらな点／画像のぼやけがある

問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（166 ページ）
	非純正品のトナーカートリッジをご使用の場合は、純正品のトナーカートリッジをセットしてください。
	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

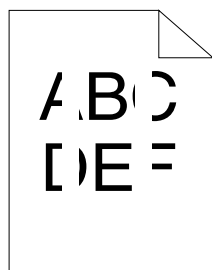
補足：

• 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■何も印刷されない

この問題については、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■筋がでる

この問題については、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■等間隔にカラーの斑点がある

この問題については、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■たて方向に白抜けがある

問題	処置
印刷にたて方向の白抜けがある。	プリンター内部を清掃してテスト印刷をしてください。 1 清掃棒を使用してプリンター内部を清掃します。 2 プリンタードライバーの［**プロパティ**］ウィンドウで［**テストページの印刷**］をクリックします。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（159 ページ）

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■ 斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	転写ロールを調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙タイプに合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■ゴーストがある

問題	処置
印刷にゴーストがある。	転写ロールを調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**チャート印刷**］をクリックします。 2［**ゴースト確認チャート**］ボタンをクリックします。 ゴースト確認チャートが印刷されます。 3［**メンテナンス**］タブの［**BTR リフレッシュモード**］をクリックします。 4［**オン**］の横のチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。 5［**ダイアグレポート**］タブの［**チャート印刷**］をクリックします。 6［**ゴースト確認チャート**］ボタンをクリックします。 ゴースト確認チャートが印刷されます。
	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙 1 に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**トレイ / 排出**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

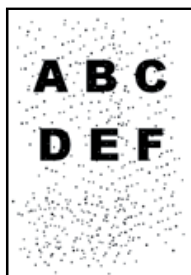
■ぼんやりしている

A B C
D E F

問題	処置
印刷がぼんやりしている。	全体の印刷がうすい場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
	印刷が部分的にうすい場合は［**現像器クリーニング**］を開始してください。 **1** 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 **2**［**スタート**］ボタンをクリックします。

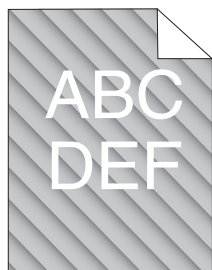
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■キャリア現象 (BCO) がある

問題	処置
キャリア現象 (BCO) が発生している。	プリンターを高地に設置する場合は、設置場所の高度を設定してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**高度補正**］をクリックします。 2 プリンター設置場所の高度に近い値を選択します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■斜線が入る

問題	処置
印刷に斜線が入っている。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウの［**消耗品**］タブでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**スタート**］ボタンをクリックします。

補足：

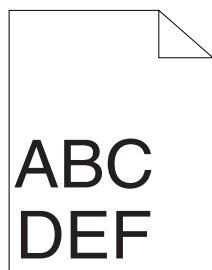
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■紙が折れている／しみがある

<table>
<tr><th>問題</th><th>処置</th></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷した用紙が折れている。
印刷した用紙にしみがある。</td><td>正しい用紙が使用されていることを確認してください。
そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。
参照：
• 「使用できる用紙」（71 ページ）
• 「用紙について」（66 ページ）</td></tr>
<tr><td>封筒の場合、折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。
折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。
そうでない場合は次の処置を行ってください。
• 220mm 以上の長さがあり長辺にフラップがついた封筒 #10 の場合は、別のサイズの封筒を使用してください。
• 220mm 以上の長さがあり短辺にフラップがついた封筒 C5 の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイにセットしてください。
• 220mm 以下の長さの封筒 Monarch または封筒 DL の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイに長辺送り方向でセットしてください。
問題が解決しない場合は別のサイズの封筒を使用してください。</td></tr>
</table>

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■上部の余白が間違っている

問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。

補足：

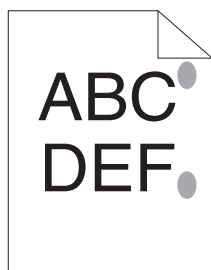
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■カラーレジストレーションがずれている

問題	処置
カラーレジストレーションがずれている。	自動カラーレジ補正を実行してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**カラーレジ補正**］をクリックします。 2［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。 3［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。
	CTD センサーを清掃してください。 1 CTD センサーを清掃します。 2 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**カラーレジ補正**］をクリックします。 3［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。 4［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。 **参照：** • 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（162 ページ）
	カラーレジチャートを印刷し、カラーレジストレーションを手動で補正してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**カラーレジ補正**］をクリックします。 2［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。 3［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。 4 用紙サイズを選択してから、［**OK**］をクリックします。 カラーレジチャートが印刷されます。 5 チャート上の直線の値を確認します。 6 設定管理ツールで各色の値を選択します。 7［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。 8［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックして、カラーレジチャートを再度印刷します。 **参照：** • 「カラーレジストレーションを調整する」（143 ページ）

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

■紙に突出／凹凸がある

問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

カラーレジストレーションを調整する

ここでは、最初にプリンターを設置する際、または設置場所を変更した後にカラーレジストレーションを調整する方法を説明します。

ここには下記の項目を記載します：

- 「自動調整を実行する」（144 ページ）
- 「カラーレジチャートを印刷する」（145 ページ）
- 「値を決定する」（146 ページ）
- 「値を入力する」（147 ページ）

■自動調整を実行する

自動調整を実行すると、自動的にカラーレジストレーションが補正されます。

設定管理ツール

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**NEC MultiWriter 5600C**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。

［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。

5 ［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。

カラーレジストレーションが自動で補正されます。

■カラーレジチャートを印刷する

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［NEC Printers］→［NEC MultiWriter 5600C］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。

［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。

5 ［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。

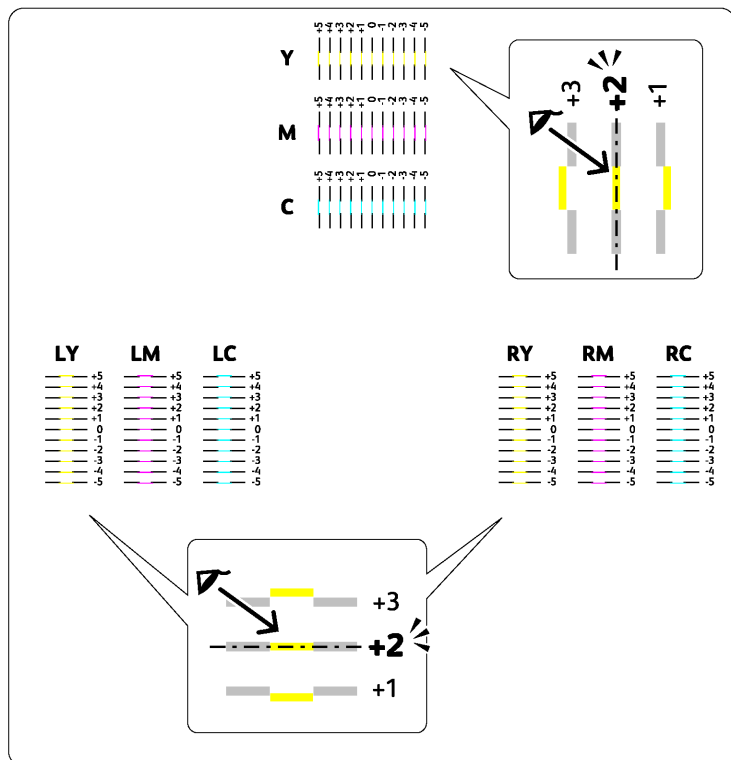
6 用紙サイズを選択してから、［OK］をクリックします。

カラーレジチャートが印刷されます。

■値を決定する

印刷したカラーレジチャートで、それぞれの色（Y、M、C）について２つの黒線と色線が最も近くなっている直線を確認してください。

最もまっすぐな線を見つけたら、各色について指示されている値（-5 ～ +5）をメモしてください。

「値を入力する」（147 ページ）に記載されている手順に従って値を入力してください。

■値を入力する

設定管理ツール

設定管理ツールから、カラーレジチャートで確認した値を入力して調整を行います。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［NEC Printers］→［NEC MultiWriter 5600C］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   • 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。

   ［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。

5 カラーレジチャートで確認した値を選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

6 ［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。

7 用紙サイズを選択してから、［**OK**］をクリックします。

   新しい値でカラーレジチャートが印刷されます。

注記：

• カラーレジチャートを印刷した後は、プリンターモーターの回転が止まるまでプリンターの電源を切らないでください。

異常な音

補足：

- ここで説明する手順は、設定管理ツールを使用します。

参照：

- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（49 ページ）

問題	処置
プリンターから異常な音がする。	1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**プリンタチェック**］をクリックします。 2 ドロップダウンリストボックスから［**メインモーター動作チェック**］を選択して［**スタート**］ボタンを押します。 3［**音の再生**］ボタンをクリックしてモーター音をチェックします。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（163 ページ） プリンターから生じる音が［**音の再生**］ボタンの音と同じである場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
	ディスペンスモーターチェックを実行してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**プリンタチェック**］をクリックします。 2 ドロップダウンリストボックスから［**ディスペンスモーターチェック (イエロー)**］、［**ディスペンスモーターチェック (マゼンタ)**］、［**ディスペンスモーターチェック (シアン)**］、［**ディスペンスモーターチェック (ブラック)**］のいずれかを選択し、［**スタート**］ボタンをクリックします。 3［**音の再生**］ボタンをクリックしてモーター音をチェックします。 4 2、3 の手順を繰り返して残りのトナーカートリッジにディスペンスモーターチェックを実行します。 **補足：** • CMYK のディスペンスモーターチェックは任意の順番で実行できます。 • ディスペンスモーターの動作チェックは頻繁に行わないでください。 プリンターから生じる音が［**音の再生**］ボタンの音と同じである場合は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

情報を確認する

ここには下記の項目を記載します：

- 「操作パネルのランプ」（151 ページ）
- 「SimpleMonitor からのアラート」（152 ページ）

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■操作パネルのランプ

操作パネルには、エラーや警告についての情報が表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、操作パネルランプが点灯して問題を知らせます。

参照：

- 「操作パネルのランプについて」（105 ページ）

■ SimpleMonitor からのアラート

SimpleMonitor とはプリンターソフトウエア CD-ROM に収録されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターがプリントジョブを実行できない場合、SimpleMonitor は自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

カスタムトナーモード

トナーカートリッジのトナー残量がなくなると、トナーランプが点灯または点滅し、プリンター状態によっては同時に!(**エラー**)ランプが点灯します。ランプの詳細については「操作パネルのランプについて」（105 ページ）を参照してください。

カスタムトナーモードでプリンターを使用する場合は、カスタムトナーモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムトナーモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムトナーモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も弊社品質保証の範囲外となります。カスタムトナーモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償となりますのでご注意ください。

補足：

- カスタムトナーモードを無効化するには、設定管理ツールの［**カスタムトナー**］ページで［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を解除してください。

ここには下記の項目を記載します：

- 「設定管理ツール」（154 ページ）

■設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［NEC Printers］→［NEC MultiWriter 5600C］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カスタムトナー**］を選択します。

［**カスタムトナー**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横のチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に次の手順を実行してください。

1 電源コードおよびインターフェイスケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。

2 定期的な清掃を行っていたか、トナーカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認します。

3 本章の「紙づまりの処理」（114 ページ）～「その他の問題」（149 ページ）をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

4 本製品は、寿命に達したとき、修理はできません。
次の表示がされたとき、寿命に達したことを表します。

ランプ表示		表示の意味
エラーランプ点灯 ＋ **プリント可**ランプ点灯	!点灯 ＋ ○点灯	カラートナー濃度（CTD）センサーを清掃してください。 （清掃後、背面カバーを確実に閉めてください。） 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（162 ページ）を参照してください。 表示が変わらない場合は、耐用枚数を超えたことを表しますが、しばらくプリントできます。
エラーランプ点滅 ＋ **プリント可**ランプ消灯	!点滅 ＋ ○消灯	ランチャーのステータスウィンドウで、コード「xxx-xxx」を確認してください。 「191-310」が表示された場合は、耐用枚数を大きく超えたため、停止したことを表します。*1

*1 「191-310」表示のときは、耐用枚数を大きく超えたための停止ですので、故障ではありません。

なお、寿命に関しては、「プリンターの耐久性について」（185 ページ）を参照してください。

以上の処理を行っても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際に操作パネル上のランプの状態や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時の操作パネル上のランプの状態は修理の際の有用な情報となることがあります。

●修理依頼について

以下の点を同意の上、修理依頼をお願いします。

1 修理作業において取り外した部品の所有権は当社に帰属し、当該部品はご返却いたしかねますのであしからずご了承ください。

サービス窓口の電話番号、受付時間については
「http://www.nec.co.jp/products/laser/support/」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

また、修理にお出しいただくときは、「プリンターを移動するときは」（177 ページ）や梱包箱に表示されている手順を参照してプリンターを梱包してください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジを取り外してお出しください。
- NEC 製トナーカートリッジは地球資源の有効活用化を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジは捨てずに、EP トナーカートリッジ回収センターにご連絡いただくか、お買い上げの販売店までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。回収については、「使用済み消耗品の回収」（171 ページ）を参照してください。

8

日常管理

本章には下記の項目を記載します：

清掃について

ここでは、本機を良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするため、プリンターの清掃方法について説明します。

 警告：

- **機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。**

 注意：

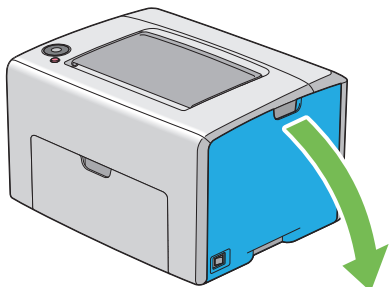
- **機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。**

ここには下記の項目を記載します：

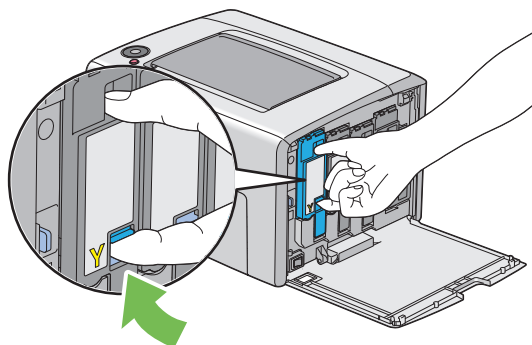
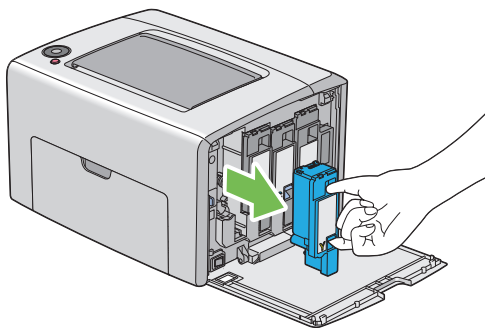
- 「本機内部の清掃」（159 ページ）
- 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（162 ページ）

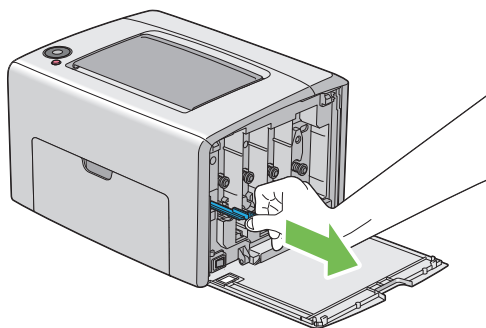
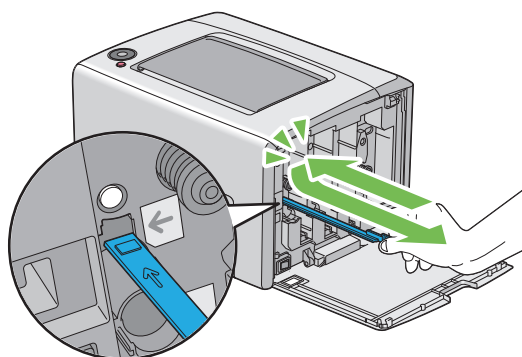
■本機内部の清掃

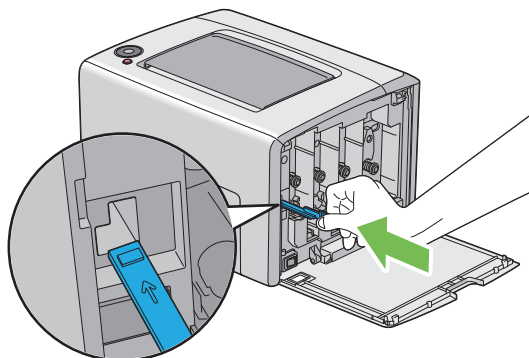
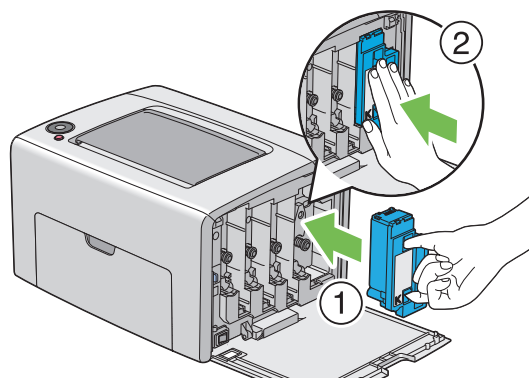
1 プリンターの電源を切ります。

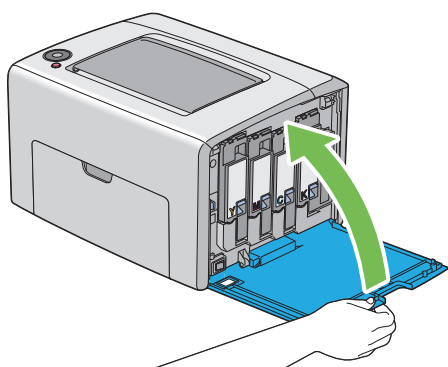
2 サイドカバーを開きます。

3 図のようにトナーカートリッジをしっかりとつまみます。

4 トナーカートリッジを引き抜きます。

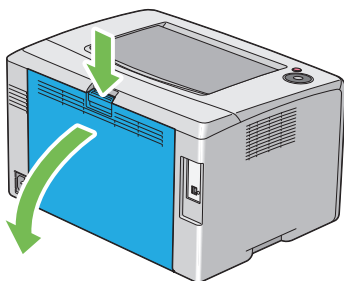
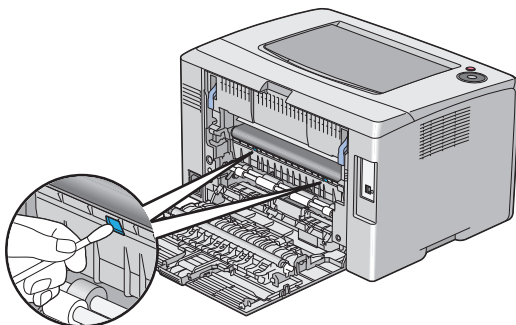
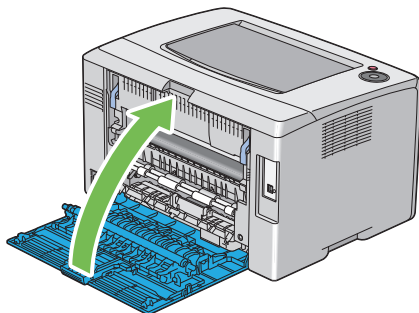
注記：

- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

5 他の 3 つのトナーカートリッジも同様に引き抜きます。

6 清掃棒を引き抜きます。

7 下図のように、ツメがプリンター内部に達するまで、清掃棒をプリンターの矢印部の穴にいっぱいまで挿入し、引き抜きます。

8 他の 3 つの穴にも同じ手順を繰り返します。

9 清掃棒を元の位置に戻します。

10 該当するカートリッジホルダーに合わせてブラックのトナーカートリッジを挿入し、トナーカートリッジからカチッという音がするまでラベル中央付近をしっかりと押し込みます。

11 他の 3 つのトナーカートリッジも同様に交換します。

12 サイドカバーを閉じます。

■ カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃

CTD センサーの清掃は、CTD センサーのアラートがステータスモニターウィンドウまたは操作パネルに表示されている場合にのみ行ってください。

1. プリンターの電源が切れていることを確認します。
2. 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

3. 乾いた清潔な綿棒でプリンター内部の CTD センサーを清掃します。

4. 背面カバーを閉じます。

トナーカートリッジを交換する

純正トナーカートリッジは弊社のみが販売しています。

本機には純正のトナーカートリッジを使用することをお勧めします。弊社は、他社製のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

警告：

- **消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。**
- **床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。**
- **トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ずお買い求めの販売店またはサービス窓口にお渡しください。弊社にて処理いたします。**

注意：

- **トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。**
- **トナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。**
- **次の事項に従って、応急処置をしてください。**
  - **トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。**
  - **トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。**
  - **トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。**
  - **トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。**

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますので使用済みトナーカートリッジを振らないでください。

ここには下記の項目を記載します：

■概要

本機ではブラック (K)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) の 4 色のトナーカートリッジを使用します。

トナーカートリッジが使用期限に達すると、操作パネルのランプが点滅します。以下の表は警告状態を示しています。

ランプ										プリンター状態	処置
トナー				節電	紙づまり	スタート	エラー	用紙補給	プリント可		
Y	M	C	K								
●	—	—	—	—	—	—	—	—	*1	指定トナーカートリッジの残量が少なくなっています。*2	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
—	●	—	—	—	—	—	—	—	*1		
—	—	●	—	—	—	—	—	—	*1		
—	—	—	●	—	—	—	—	—	*1		
☀	—	—	—	—	—	—	—	—	*1	指定トナーカートリッジの残量が空になっています。*3	トナーカートリッジの残量が空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。
—	☀	—	—	—	—	—	—	—	*1		
—	—	☀	—	—	—	—	—	—	*1		

*1 プリンター状態に応じて (**プリント可**) ランプが点滅またはグリーンに点灯します。

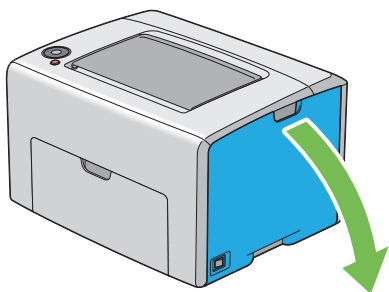
*2 この警告は弊社純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます（設定管理ツールで［**カスタムトナー**］がオフ)。

*3 この場合は白黒で印刷できます。

注記：

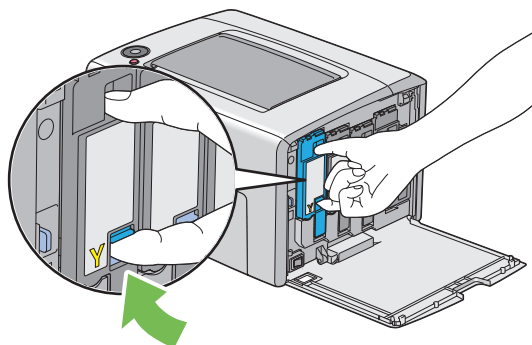
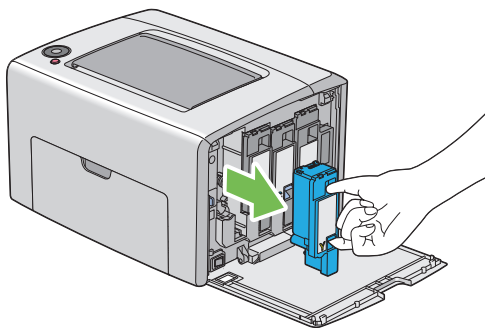
- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

■トナーカートリッジを取り外す

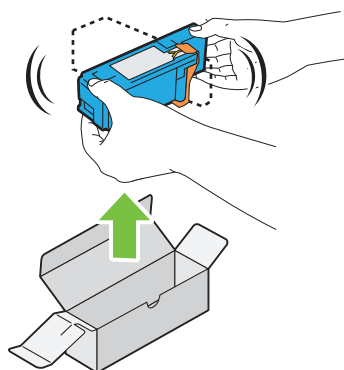
1 サイドカバーを開きます。

2 取り外したトナーカートリッジを置く床やテーブルに下敷きの紙を敷きます。

3 図のようにトナーカートリッジをしっかりとつまみます。

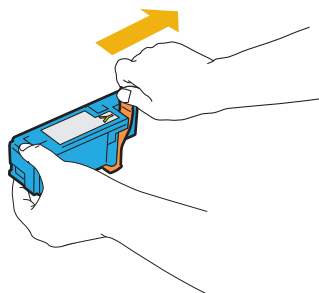
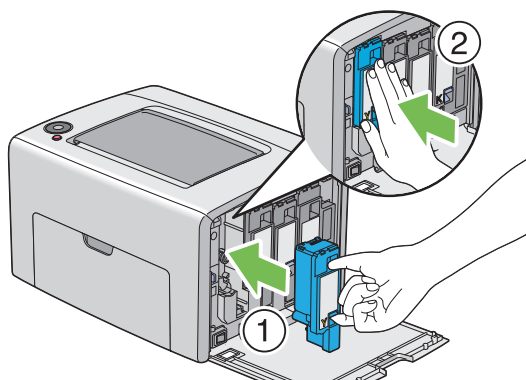
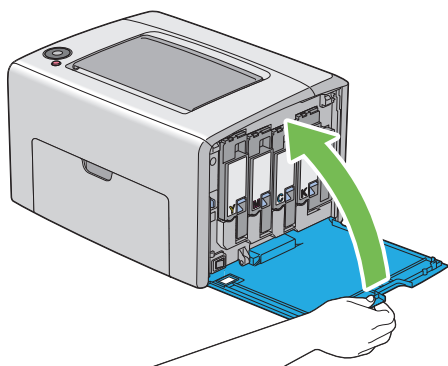
4 トナーカートリッジを引き抜きます。

注記：

- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

5 手順 2 で敷いておいた紙の上にトナーカートリッジを置きます。

■トナーカートリッジを取り付ける

1 使用する色の新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、トナーが均等になるように 5、6 回振ります。

補足：

- 交換する前に、新しいトナーカートリッジの色がハンドルの色と同じであることを確認してください。
- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

2 トナーカートリッジからテープを取り外します。

3 該当するカートリッジホルダーに合わせてトナーカートリッジを挿入し、トナーカートリッジからカチッという音がするまでラベル中央付近をしっかりと押し込んで交換します。

4 サイドカバーを閉じます。

5 取り外したトナーカートリッジを、取り付けたトナーカートリッジが入っていた箱に入れます。

6 こぼれたトナーに触れないよう注意し、取り外したトナーカートリッジの下に敷いていた紙を処分します。

トナーカートリッジを注文する

ここには次の項目を記載します：

- 「トナーカートリッジの種類」（169 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する時期」（170 ページ）
- 「使用済み消耗品の回収」（171 ページ）

トナーカートリッジは随時注文する必要があります。各トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジの種類

注記：

- 弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。

製品名	型番	印刷可能枚数
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5600C-14	約 700 枚
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5600C-11	約 700 枚
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5600C-12	約 700 枚
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5600C-13	約 700 枚
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5600C-19	約 2000 枚
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5600C-16	約 1400 枚
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5600C-17	約 1400 枚
大容量トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5600C-18	約 1400 枚

注記：

- 印刷可能ページ数は、JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。
  実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴なう初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、参考値と大きく異なることがあります。

補足：

- 本機に付属しているスタータートナーカートリッジの印刷可能枚数は約 700 枚です。
- 各トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジを注文する時期

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、操作パネルのランプが警告を発しますので、交換するカートリッジを準備してください。印刷できない期間が発生しないよう、トナーカートリッジの交換時期を知らせるランプが点灯したときにトナーカートリッジを注文するようにしてください。

トナーカートリッジのご注文は、お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせください。

注記：

- 本機は、推奨トナーカートリッジを使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨されるトナーカートリッジを使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償となります。カスタマーサポートを利用するため、また、最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨のトナーカートリッジを使用してください。

■使用済み消耗品の回収

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。ご使用済みのトナーカートリッジは捨てずに、トナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れて下さい。

トナーカートリッジの回収に関する最新情報は、URL:
http://www.nec.co.jp/eco/ja/business/recycle/ep/ をご覧ください。

トナーカートリッジの保管について

トナーカートリッジは使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境でのトナーカートリッジの保管は避けてください。

- 40°C を超える温度
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには下記の項目を記載します：

- 「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）」（174 ページ）

■SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor は、弊社のプリンタードライバーに搭載されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。トナーカートリッジの残量も確認できます。

SimpleMonitor を起動する

タスクバーで SimpleMonitor アイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして［**プリンタの選択**］を選択してください。

SimpleMonitor アイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューから SimpleMonitor を開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**NEC Printers**］→［**SimpleMonitor**］→［**SimpleMonitor の起動**］をクリックします。

  ［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

  ［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

SimpleMonitor 機能の詳細については、SimpleMonitor のヘルプを参照してください。

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーで設定を変更して用紙を節約することができます。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	プリンタードライバーの［**詳細設定**］タブで［**トナーセーブ**］を有効化してください。	このチェックボックスでは、トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	プリンタードライバーの［**基本**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙に複数のページを印刷します。プリンタードライバーが 1 枚の用紙に印刷できるページ数は次の通りです。 • Microsoft Windows 版プリンタードライバー：2、4、8、16、32 枚 • Mac OS® X 版プリンタードライバー：2、4、6、9、16 ページ 両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 64 ページを印刷することができます（おもてに 32 ページ、うらに 32 ページ）。

ページ数を確認する（Windows のみ）

合計印刷枚数は設定管理ツールで確認できます。利用できるメーターは下記の 3 つです。

メータ 1	白黒印刷の枚数を表示します。
メータ 2	通常は使用しません。
メータ 3	カラー印刷の枚数を表示します。

［**メーター確認**］は正しく印刷された枚数をカウントします。片面印刷（**まとめて 1 枚**を含む）は 1 ページ、両面印刷 (**まとめて 1 枚**を含む) は 2 ページとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

アプリケーション上で ICC プロファイルによって変換されたカラーデータをカラー設定で印刷する場合は、モニター上で白黒のように見える場合でもカラーとして印刷されます。この場合には、カラー印刷としてカウントされます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。ただし、奇数ページ数の両面印刷を行う場合には、最後の奇数ページの後に挿入される空白ページはカウントされません。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

設定管理ツールでメーターを確認するには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［NEC Printers］→［NEC MultiWriter 5600C］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

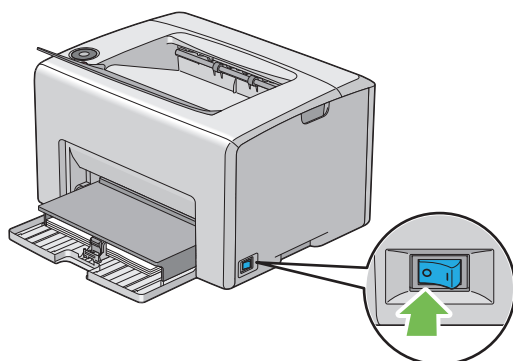
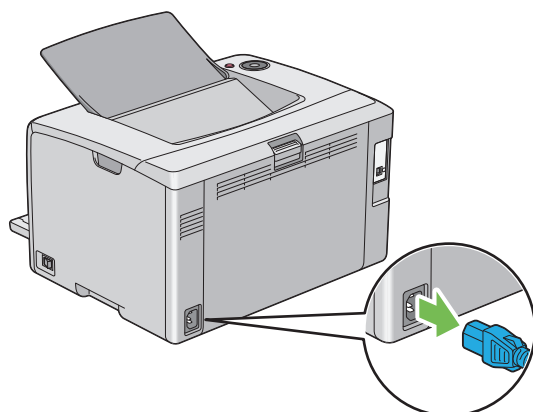
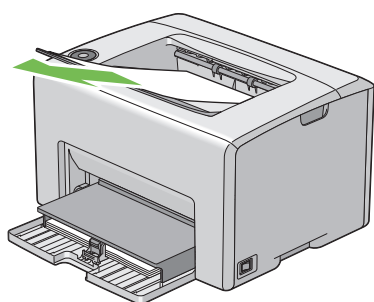
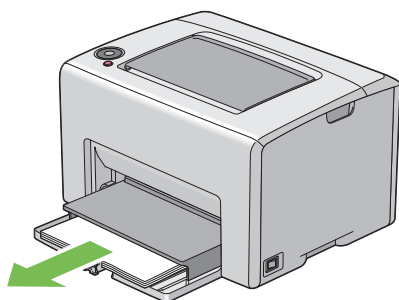
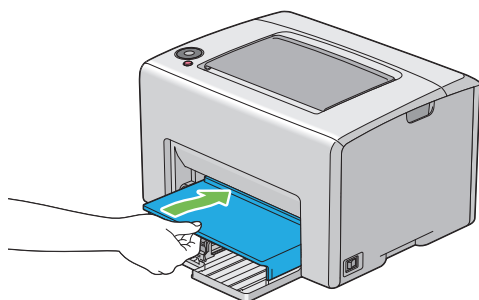
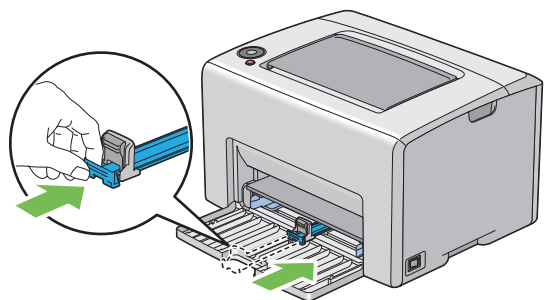
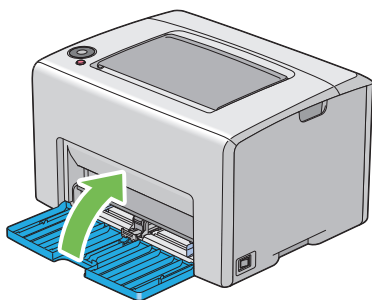
2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**設定一覧**］を選択します。

   ［**設定一覧**］ページが表示されます。

4 ［**メーター確認**］の下に表示されている各メーターの値を確認します。

プリンターを移動するときは

1　プリンターの電源を切ります。

2　電源コードと USB ケーブルを抜きます。

3　排出トレイに用紙が排出されている場合は取り除きます。排出延長トレイが開いている場合は閉じます。

4 用紙トレイから用紙を取り除きます。用紙は包装して湿度が低くきれいな場所に保管してください。

5 用紙カバーを押し込みます。

6 用紙セットバーを奥に最後までスライドさせます。

7 フロントカバーを閉じます。

8 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

9 プリンターを使用する前にカラーレジストレーションを調整します。

参照：

• 「カラーレジストレーションを調整する」（143 ページ）

9

弊社へのお問い合わせ

本章には下記の項目を記載します：

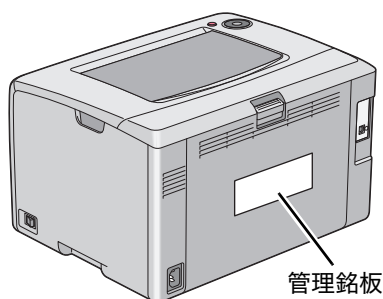
保証について

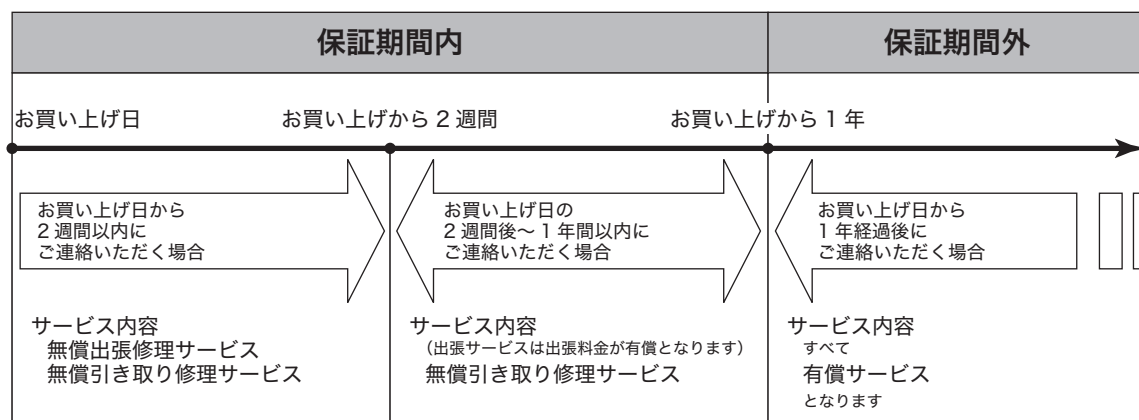
ここには次の項目を記載します：

■保証書について

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保障期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」をご覧ください。また、お買い求めの販売店またはサービス窓口へお問い合わせください。

注記：

- 本機の背面に製品の型番、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保障期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

■保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種類	保証期間	概要	受付窓口
無償出張修理サービス	お買い上げ日から 2 週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	• 法人のお客様 NEC フィールディングカスタマーサポートセンター *1 0120-536-111 • 個人のお客様 121 コンタクトセンター *3 0120-977-121
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から 1 年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い（無償）*2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	

*1 受付時間：< 修理受付窓口 > 月～金 9:00 ～ 18:00（土日祝および会社都合による休日を除く）
出張修理訪問時間：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日 (月～金、9:00 ～ 17:00)
引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。

*2 配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。

*3 受付時間：< 修理受付窓口 > 9:00 ～ 21:00、年中無休
携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000（通話料はお客様負担）へおかけください。
出張修理訪問時間、引取訪問時間：*1 と同じ

■プリンターの耐久性について

MultiWriter 5600C の耐久性は、印刷枚数が 30,000 ページ、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

- 本商品には有寿命部品（定期交換部品）の設定はないため、内蔵しているドラムの感光体が寿命に達すると商品寿命となります。
- 本商品の寿命（耐用枚数）は約 30,000 ページです。耐用枚数を超えて使用した場合、印刷品質が低下するばかりでなく、トナー漏れ等の問題を生じることもありますので、寿命を超えてのご利用はお控えください。寿命を大きく超えてご利用になり、所定の印刷枚数に達すると、本商品は動作を停止し、以降一切の印刷ができなくなります。
- 耐用枚数を超えた商品に対しては、有償、無償を問わず、修理はできません。保証期間中に耐用枚数を超えた場合にも、有償、無償を問わず修理はできません。
- 本商品の耐用枚数 30,000 ページは、以下の条件のときのものです。使用する用紙サイズ、一度に印刷するページ数、電源の ON/OFF 頻度等の条件により大きく前後する場合があります。
  - MultiWriter 5600C：カラー2・モノクロ 3 の比率で、A4 用紙を一度に 2 ページずつ間欠印刷した場合

■消耗品の寿命について

製品名	型番	印刷可能枚数
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5600C-14	約 700 枚
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5600C-11	約 700 枚
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5600C-12	約 700 枚
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5600C-13	約 700 枚
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L5600C-19	約 2000 枚
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L5600C-16	約 1400 枚
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L5600C-17	約 1400 枚
大容量トナーカートリッジ（シアン）	PR-L5600C-18	約 1400 枚

注記：

- 印刷可能ページ数は、JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。
  実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴なう初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、参考値と大きく異なることがあります。

補足：

- 本機に付属しているスタータートナーカートリッジの印刷可能枚数は約 700 枚です。

■情報サービスについて

プリンター製品に関する最新情報

インターネット［NEC Web サイト］

URL：http://www.nec.co.jp/products/laser/

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談

121 コンタクトセンター

URL：http://121ware.com/121cc/

電話番号：0120-977-121

受付時間　9:00 〜 21:00（年中無休）

索引

マ

ヤ

ラ